

2013年度 大学院生の研究活動記録

注

1. 印刷中であっても、掲載が決まっている分は、自己申告により本年度実績として記載可。
2. 記載の仕方は院生の提出したものによる。
3. 論文の審査有無は、自己申告による。

先端人間科学 在籍者 7名 回答者 6名 研究成果 有 6名 成果有の人数(%) 100%  
 回答者率 86% 無 1名

1	指導教員	Maesako Takanori	副指導教員	Toshihisa Nishimori		
	学生氏名	Marife Carpio	研究分野名	コミュニケーションメディア	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	Academic Report	Analysis of ICT Usage for Adult Learning in Philippine Community Learning Centers	Marife Carpio, Maesako Takanori	2013年9月	Japan Society for Educational Technology 日本教育工学会 第29回全国大会	

2	指導教員	荻原 満里子	副指導教員	森川 和則, 篠原 一光		
	学生氏名	東 美由紀	研究分野名	心と脳の科学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	言語性のボトムアップの注意を支える左側頭頂皮質: 経頭蓋直流電流刺激法による検討	源健宏・東美由紀・矢追健・荻原満里子・美馬達哉・福山秀直・荻原直行	2013年6月	第36回日本神経科学大会	
	学会発表 (国内学会)	頭頂皮質への経頭蓋直流磁気刺激(tDCS)が注意に及ぼす影響	源健宏・東美由紀・矢追健・荻原満里子・荻原直行	2013年9月	日本心理学会第77回大会	
	学会発表 (国内学会)	幼児のワーキングメモリ能力の発達—リスニングスパンテストにおける全文再生の有無を指標として—	金田みずき・遠藤香織・東美由紀・稲岡いずみ・源健宏・荻原満里子	2013年9月	日本心理学会第77回大会	
	学会発表 (国内学会)	RST課題遂行中の眼球運動の計測	東美由紀・源健宏・荻原満里子・荻原直行	2013年9月	日本心理学会第77回大会	
	学会発表 (国内学会)	幼児のワーキングメモリ能力の発達—LSTを用いた検討—	金田みずき・遠藤香織・東美由紀・稲岡いずみ・源健宏・荻原満里子	2013年11月	日本ワーキングメモリ学会第11回大会	
	学会発表 (国内学会)	RST遂行中の眼球運動: 文における単語の重要性との関連	東美由紀・源健宏・矢追健・荻原直行・荻原満里子	2013年11月	日本ワーキングメモリ学会第11回大会	
	学会発表 (国内学会)	経頭蓋直流電流刺激(tDCS)による注意機能の促進—リーディングスパン課題を用いた検討—	源健宏・東美由紀・矢追健・荻原満里子・荻原直行	2013年11月	日本ワーキングメモリ学会第11回大会	
	学会発表 (国際学会)	An important word automatically catches eyes: A study with a dual task paradigm	Osaka, N., Minamoto, T., Azuma, M., Yaoi, K., & Osaka, M.	2013年8月	17th European Conference on Eye Movements	

3	指導教員	荻原 満里子	副指導教員	篠原一光, 青野正二		
	学生氏名	肥後 克己	研究分野名	心と脳の科学研究分野	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	眼球運動計測による視空間性ワーキングメモリ課題遂行に関わる認知プロセスの検討	肥後克己・荻原満里子	2013年9月	日本心理学会第77回大会(札幌)	○
	学会発表 (国内学会)	背景音がワーキングメモリ課題遂行に及ぼす影響	遠藤香織・肥後克己・荻原満里子	2013年11月	日本ワーキングメモリ学会第11回大会(京都)	○
	学会発表 (国内学会)	系列的視空間性記憶に対する構音抑制の効果	肥後克己・荻原満里子	2013年11月	日本ワーキングメモリ学会第11回大会(京都)	○
	研究会発表	Cognitive process required for the Corsi Blocks Task and serial order memory.	Katsuki Higo	2013年8月	The 5th Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics.	
	研究会発表	空間性記憶における系列情報保持	肥後克己	2013年8月	関西若手実験心理学研究会	

4	指導教員	荻原 満里子	副指導教員			
	学生氏名	稲岡 いずみ	研究分野名	心と脳の科学研究分野	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	本語版リスニングスパンテストの課題成績と視覚的イメージ鮮明度の関連	稲岡いずみ・荻原満里子	2013年9月	日本心理学会大77回	

5	指導教員	渥美 公秀	副指導教員	中道正之・佐藤眞一		
	学生氏名	酒井 明子	研究分野名	心と脳の科学・減災人間科学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	九州北部豪雨災害における初動調査報告～熊本広域大水害～	酒井明子・清水誉子・佐藤和美	2013年4月	日本災害看護学会誌,14,2	
	報告書	日本災害看護学会ネットワーク活動における看護ニーズ調査活動報告	酒井明子・中井加代子・三澤寿美・三橋睦子・河原宣子・谷岸悦子・清水誉子	2013年12月	日本災害看護学会誌,15,2	
	報告書	九州北部豪雨災害における継続調査報告～熊本広域大水害～	中信利恵子・酒井明子・三橋睦子	2013年12月	日本災害看護学会誌,15,2	
	著書(監修)	災害看護～看護の統合と実践	黒田裕子・酒井明子	2014年1月	メディカ出版	
	著書(監修)	災害看護～看護の専門知識を統合して実践につなげる～	黒田裕子・酒井明子	2014年2月	南江堂	
	学会発表(国内発表)	途上国看護職の清潔意識に関する研究	新保比奈子、酒井明子	2013年6月	日本赤十字看護学会	
	学会発表(国内発表)	慢性疾患を持つ東日本大震災における老年期の被災者の健康管理	清水 誉子、酒井明子、繁田里美、月田佳寿美、麻生佳愛、森祐子	2013年8月	日本災害看護学会第15回年次大会	
	学会発表(国内発表)	福島県における原発災害継続支援	酒井彰久、長谷川美智子、井上ひろみ、酒井明子	2013年9月	日本リスクマネジメント学会地方会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.6	酒井 明子	福島の子供たちとお母様へのボランティア	朝日新聞

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.7	酒井 明子	日本災害看護学会功労賞	日本災害看護学会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	酒井 明子	平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究C)	独立法人 日本学術振興会
2013.1	酒井 明子	文部科学省「地(知)の拠点整備事業」	文部科学省

6	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員			
	学生氏名	高階 絵理子	研究分野名	生命と社会システム	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報(書評)	The Ontogeny of Information: Developmental Systems and Evolution	高階絵理子	2014年2月	年報人間科学 35号	

行動学系 在籍者 53名 回答者 51名 研究成果 有42名 成果有の人数(%) 82%  
回答者率 96% 無 9名

1	指導教員	篠原 一光	副指導教員	臼井伸之介, 釘原直樹		
	学生氏名	彦野 賢	研究分野名	応用認知心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	プラント職員の繁忙感調査の展望	彦野賢	2014年2月(予定)	ヒューマンファクターズ, 18, 2(印刷中)	○
	学会発表 (国内学会)	業務環境が繁忙感と精神的作業負荷におよぼす影響	彦野賢・篠原一光・内藤宏・松井裕子	2013年6月	日本人間工学会第54回大会, 2A3-5	
	学会発表 (国内学会)	学生に対する繁忙感調査の試行	彦野賢・内藤宏・篠原一光	2013年9月	日本心理学会第77回大会, 2PM-104	
	学会発表 (国内学会)	繁忙感調査の自由記述分析	彦野賢・松井裕子	2013年9月	日本原子力学会2013秋の年会, I18	
	学会発表 (国内学会)	繁忙感とリスク指標との関係	彦野賢・余村朋樹	2014年3月(予定)	日本原子力学会2014春の年会(予定)	
	研究会発表	職員の繁忙感調査	彦野賢	2013年12月	産業・組織心理学会第111回 作業部門研究会	

2	指導教員	篠原 一光	副指導教員	臼井 伸之介		
	学生氏名	田 飛	研究分野名	応用認知心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	副次空間的課題の同時遂行によるサイモン効果の消失	田 飛	2013年9月	日本心理学会第77回学術大会(北海道)	○
	学会発表 (国内学会)	サイモン効果の増加に関わる原因を調べる研究	田 飛	2013年12月	日本人間工学会平成25年度関西支部大会(京都)	

3	指導教員	篠原 一光	副指導教員			
	学生氏名	北村 昭彦	研究分野名	応用認知心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国際学会)	Useful Field of View in Augmented Reality: Comparison Between Distribution of Attention Under Binocular and Monocular Observation	Akihiko Kitamura, Hiroshi Naito, Takahiko Kimura, Kazumitsu Shinohara, Takashi Sasaki and Haruhiko Okumura	2013/12/5	Proceedings of The International Display Workshops vol. 20, International Display Workshop 2013	○

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013/12	Akihiko Kitamura, Hiroshi Naito, Takahiko Kimura, Kazumitsu Shinohara, Takashi Sasaki and Haruhiko Okumura	IDW'13 Best Paper Award	The award committee of IDW

4	指導教員	篠原 一光	副指導教員			
	学生氏名	原田 僚子	研究分野名	応用認知心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	どのような運動が刺激の誘目性を高めるか	原田僚子・内藤宏・篠原一光	2013年11月	関西心理学会第125回大会発表論文集 74.	○
	学会発表 (国内)	拡大運動によって高められる視覚刺激の目立ちやすさの検討	原田僚子・内藤宏・篠原一光	2014年3月(予定)	モバイル14研究論文集(印刷中)	

5	指導教員	篠原 一光	副指導教員	臼井伸之介, 権藤恭之		
	学生氏名	藤井 達史	研究分野名	応用認知心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	筋電図による精神的作業負荷の評価	藤井達史・篠原一光	2013年5月	日本生理心理学会(福井)	○
	学会発表 (国内学会)	自動車運転課題の代理課題としてのMultiple Object Tracking課題	藤井達史・吉田周平・内藤宏・篠原一光	2013年6月	日本認知心理学会(茨城)	
	学会発表 (国内学会)	刺激検出課題を用いた車載情報機器操作によるドライバの精神的作業負荷の評価- シミュレータ実験と実車実験との比較 -	藤井達史・松岡孝・石川貴洋・石田健二・内藤宏・篠原一光	2013年10月	日本自動車技術会 2013年秋季大会	

6	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤真一・川端 亮		
	氏名	上原 依子	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	二分法的思考が利他的規範の性質認知におよぼす影響—損失回避・利益獲得・当為的・賞賛的認知の視点から—	上原依子	2013年10月12日	日本パーソナリティ心理学第22回大会発表論文集, 183.	○
	学会発表 (国内学会)	関係流動性と規範の遵守率の推測が規範の性質認知におよぼす影響	上原依子	2013年11月2日	日本社会心理学第54回大会発表論文集, 72.	
	学会発表 (国際学会)	Where Does "Ought" Come From? The Effects of Social, Interpersonal, and Personal Incentives on Excessive Normative Belief	UEHARA Yoriko	2013年8月23日	10th Biennial Conference of Asian Association of Social Psychology, in Yogyakarta, 263.	
	研究会発表	過度の規範意識の弊害とその生起メカニズムの検討	上原依子	2013年11月9日	2013年度11月関東動機づけ研究会	

7	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	三宮 真智子・佐藤 真一		
	学生氏名	朴 喜静	研究分野名	社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	個人特性が嘘をつくときに表われる非言語行動に及ぼす影響	朴 喜静・大坊 郁夫	2014年3月(予定)	応用心理学研究, 22, 3, 1-10 (印刷中)	○
	学術論文 (国内誌)	怒りと悲しみが真偽性判断の正答率に及ぼす影響	朴 喜静・大坊 郁夫	2014年(予定)	応用心理学研究 (印刷中)	○
	学会発表 (国内学会)	怒りと悲しみが真偽性判断の正答率に及ぼす影響	朴 喜静・大坊 郁夫	2013年11月	日本社会心理学第54回大会論文集 4	○
	学会発表 (国際学会)	The effect of Affective States on detecting deception	Park, H. J & Daibo, I	2013年8月	the conference of Korean Psychology Association	

8	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	足立 浩平・佐藤 真一		
	学生氏名	高原 龍二	研究分野名	社会心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	日本の労働者における年齢・職務満足関係の職種差	高原龍二	2013年3月	対人社会心理学研究	○
	学会発表 (国内学会)	製造業間接系部門における職場風土の変化要因	高原龍二	2013年9月	日本心理学会第77回大会	
	学会発表 (国内学会)	五月病はいつ生じるのか: 大学新入生の授業出席率推移の検討	高原龍二	2013年11月	日本社会心理学第54回大会	

9	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	森川 和則		
	学生氏名	曹 美庚	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	パーソナリティ特性がタッチ性向に及ぼす影響: 日本人大学生の調査から	曹美庚・釘原直樹	2013年9月19-21日(9/20)	日本心理学会第77回大会(北海道)PO-008	○
	学会発表 (国内学会)	パーソナリティ特性がタッチ性向に及ぼす影響: 日本の中学生とその保護者に対する調査分析を中心に	曹美庚・釘原直樹	2013年11月2-3日(11/3)	日本社会心理学第54大会(沖縄)PO5-14	○
	学会発表 (国際学会)	"The impact of the Big Five personality traits on the propensity to touch: based on a survey of university students in Korea"	Mikyung Cho, Naoki Kugihara	August 22 - 24, 2013 (8/23)	International Conference on Psychology toward Happiness 'Health & Happiness(Conference book)' p.5, Korean Psychological Association (Daejeon)	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4~2014.3	曹 美庚	平成23年度~平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究C:課題番号:23520727)	独立法人 日本学術振興会
2012.4~2014.3(2013.4~2014.3のみ分担)	李 建	平成23年度~平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究C:課題番号:23530603)	独立法人 日本学術振興会

10	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤 眞一, 権藤 恭之		
	学生氏名	武藤 麻美	研究分野名	社会心理	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	不安がサブタイプ化に及ぼす影響	武藤麻美・釘原直樹	2013年9月20日	日本心理学会第77回大会論文集	○
	学会発表 (国内学会)	精神障害者に対する心理的排除に関する研究	武藤麻美・釘原直樹	2013年11月3日	日本社会心理学会第54回大会論文集 112.	
	学会発表 (国際学会)	The effects of anxiety on subtyping	Mami MUTO and Naoki KUGIHARA	2014年2月15日	the 15th Annual Meeting of the Society for Personality and Social Psychology 342.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.8	武藤 麻美	国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会
2013.6	武藤 麻美	卓越した大学院拠点形成支援補助金 若手研究者養成費	大阪大学大学院人間科学研究科
2013.6	武藤 麻美	卓越した大学院拠点形成支援補助金 研究集会参加助成費	大阪大学大学院人間科学研究科

11	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤眞一		
	学生氏名	内田 遼介	研究分野名	社会心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	未来のスポーツ指導者を育成する——学生のスポーツ指導への自信を育てるには——	町田萌・内田遼介・土屋裕睦	2013年8月	日本体育学会第64回大会予稿集, p.119	

12	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	檜垣 達哉		
	学生氏名	寺口 司	研究分野名	社会心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	ラベルとしての『正義』による攻撃の正当化 —内集団成員と第三者の視点における影響の違い—	寺口 司・釘原直樹	2013年7月	日本グループ・ダイナミクス学会第60回大会	○
	学会発表 (国内学会)	ラベリングと評価者の立場の違いが攻撃評価に及ぼす影響 —原因帰属からの検討—	寺口 司・釘原直樹	2013年11月	日本社会心理学会第54回大会	
	学会発表 (国内学会)	大集団の同調実験	釘原直樹・寺口 司・上田耕平	2013年11月	日本社会心理学会第54回大会	
	学会発表 (国際学会)	The effect of labeling and the evaluators' viewpoint on evaluation of aggression	Teraguchi, T. & Kugihara, N.	2014年2月	The Society for Personality and Social Psychology 15th Annual Meeting, A53	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.7	寺口 司	日本グループ・ダイナミクス学会2013年度優秀学会発表賞 ショート・スピーチ部門	日本グループ・ダイナミクス学会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	寺口 司	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

13	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	立平 起子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	高齢者の認知機能とコルチゾールとの関連—SONIC Studyの結果より—	立平起子、権藤恭之	2013年5月	日本生理心理学会	○
	学会発表 (国際学会)	Descriptive data of the Montreal Cognitive Assessment (MoCA) among Japanese community-dwelling elderly	Yukiko Tatsuhira, Yasuyuki Gondo, Hiroki Inagaki, Yukie Masui, Madoka Ogawa, Takeshi Nakagawa, Megumi Tabuchi, Yoshiko Ishioka, Marina Kozono, Kazunori Ikebe, Kei Kamide, Yasumichi Arai, Ryutaro Takahashi	2013年6月	IAGG(国際老年学会)	○

14	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員			
	学生氏名	辻本 耐	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	親は幼い子どもに対して死をどのように説明しているのか? -とくに死別場面に注目して-	辻本耐	2013年6月	死の臨床, 36-1, pp157-162	○
	翻訳	原著no.c562[2]~c1044	辻本耐	2013年9月	APA心理学大辞典	
	学会発表 (国内学会)	日本語版 Collett-Lester Fear of Death Scale の作成	辻本耐, 久保田彩	2013年3月	日本発達心理学会第24回大会	
	学会発表 (国内学会)	高齢者の死と向き合う心構えと死の準備行動との関連	辻本耐, 中原純	2014年3月	日本発達心理学会第25回大会, P1-002	
	学会発表 (国際学会)	How do Japanese elderly people "Ending Note"?	Tai TSUJIMOTO, Jun NAKAHARA	2013年6月	20th International association of Gerontology and Geriatrics, PP26S-028	○

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013. 11	辻本耐	審査員奨励賞	日本死の臨床研究会

15	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	中里 和弘	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	あおぞら診療所 平成23年度在宅医療連携拠点事業報告	川越正平、中里和弘、片山史絵、天野博、山口朱見、丹野直子、山崎浩二、友松郁子	2013年7月	日本在宅医学会, 15(1), 137-146.	
	報告書 (研究振興財団)	ホスピス・緩和ケア病棟の患者-家族で交わされる思い・言葉 について -患者-家族が伝え合う「ありがとう」を支えるために	中里和弘	2013年3月	恒藤暁、宮下光令、志摩泰夫(編) 遺族によるホスピス・緩和ケアの質の評価に関する研究2 (J-HOPE2) 日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団, 75-81.	
	報告書 (研究費補助金)	がん緩和ケアにおける施設の役割に関する研究 1) 居住系施設での看取りを推進するには、どうしたらよいか?	中里和弘、川越正平	2013年3月	江口研二、森田達也、山岸暁美(編) OPTIM Report 2012 エビデンス提言: 緩和ケア普及のための地域プロジェクト報告書, 厚生労働科学研究費補助金: 第3次対がん総合戦略研究事業, 662-663.	
	報告書 (大学)	高齢者のプロダクティブ・エイジング志向性尺度の開発と応用に関する調査研究	藤田綾子、中原純、狩谷明美、中里和弘、河村諒、枝さゆり、長塚美和、久保尚子、竹村節子、大野知代	2013年3月	藤田綾子(著) プロダクティブ・エイジング志向性形成に向けて, 4-22.	
	著書 (分担執筆)	第1章第6節 グリーフケア(遺族ケア)	中里和弘	2014年3月(予定)	大木桃代(編) がん患者のこころに寄り添うために -サイコoncロジーの基礎と実践- サイコoncロジスト編	
	学会発表 (国内学会)	高齢者の終末期医療の希望と死生観との関連	中里和弘、島田千穂、荒井和子、会田薫子、鶴若麻理、稲松孝思、松下哲、石崎達郎、高橋龍太郎	2013年6月	第55回日本老年社会心理学学会大会	
	学会発表 (国内学会)	高齢患者の終末期医療に対する意識の変化	島田千穂、荒井和子、中里和弘、会田薫子、鶴若麻理、稲松孝思、松下哲、石崎達郎、高橋龍太郎	2013年6月	第55回日本老年社会心理学学会大会	
	学会発表 (国内学会)	緩和ケア病棟入院中に患者と家族が交わす思いと言葉に関する量的研究 (J-HOPE2) ~果たして思いは言葉にしないと伝わらないのか? ~	中里和弘、塩崎麻里子、平井啓、森田達也、多田羅竜平、市原香織、清水恵、宮下光令、恒藤暁、志真泰夫	2013年6月	第18回日本緩和医療学会大会	
	学会発表 (国内学会)	多職種合同カンファレンスの質の評価と効果に関する研究 ~果たして多職種カンファレンスは意味があるのか? ~	中里和弘、友松郁子、片山史絵、山崎浩二、山口朱見、川越正平	2014年3月	第16回日本在宅医学会大会	
	学会発表 (国内学会)	居住系施設の介護職を対象とした終末期ケア研修会 ~施設の枠を超えて地域で共に学び合う~	友松郁子、片山史絵、中里和弘、山崎浩二、川越正平	2014年3月	第16回日本在宅医学会大会	

16	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	臼井 伸之介		学年	DC 2 年次
	学生氏名	高 宏	研究分野名	臨床死生学・老年行動学			

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.3	高 宏	未来共生プロジェクト調査	大阪大学

17	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	臼井 伸之介		学年	DC 1 年次
	学生氏名	大庭 輝	研究分野名	臨床死生学・老年行動学			
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	高齢期における食生活スタイルとソーシャルサポートの関連	大庭輝、野内類、高野裕治、高野春香、島内晶、豊島彩、佐藤眞一	2014年1月	老年社会科学, 35, 4, 429-437		○
	事例論文	レビー小体型認知症にみられる興奮を伴う認知機能の変動に対するケアの工夫	大庭輝、瀬戸京子、若井さおり、人見純、丸山愛美、佐野弘子、上田香葉、酒井隆	2013年12月	認知症ケア事例ジャーナル, 6, 3, 237-241		○
	学会発表 (国内学会)	認知症ケアに携わる介護職員の仕事の有能感と介護負担感の関連	大庭輝、佐藤眞一	2013年11月	第8回日本応用老年学会大会(北海道)		
	学会発表 (国内学会)	地域高齢者における血清中の脳神経由来栄養因子と大うつ病性障害との関連	井原一成、端詰勝敬、長谷川千絵、飯田浩毅、大庭輝、吉田英世、蜂須貢	2013年11月	第78回日本民族衛生学会総会(佐賀)		
	研究会発表	巧緻性・敏捷性のイメージトレーニングお手玉	大庭輝	2013年10月	第72回日本公衆衛生学会総会 健康づくりと運動 自由集会(三重)		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.11	大庭 輝	日本老年行動科学会研究助成	日本老年行動科学会

18	指導教員	佐藤眞一	副指導教員	権藤 恭之		学年	DC 1 年次
	学生氏名	豊島 彩	研究分野名	臨床死生学・老年行動学			
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	孤独感を媒介としたソーシャルサポートの授受と中高年者の精神的健康の関係—UCLA孤独感尺度第3版を用いて—	豊島 彩・佐藤眞一	2013年4月	老年社会科学 35, 29-38.		○
	学術論文 (国内誌)	高齢期における食生活スタイルとソーシャルサポートの関連	大庭 輝・野内 類・高野雄治・高野春香・島之内 晶・豊島 彩・佐藤眞一	2014年1月	老年社会科学 35, 429-437.		○
	学会発表 (国内学会)	高齢者虐待に関する若者の認識と潜在的態度の関連—虐待の背景に着目して—	豊島 彩・佐藤眞一・田淵 恵	2013年6月	老年社会科学第55回大会(大阪) 1A27		
	学会発表 (国内学会)	中高年者の対人関係の志向性による孤独感の分類	豊島 彩・佐藤眞一	2013年9月	日本心理学会第77回大会(北海道) 2AM-080		
	学会発表 (国内学会)	親子間でのソーシャルサポート授受が自己概念に及ぼす影響—二者間データの分析による検討—	豊島 彩・中原純・佐藤眞一	2014年3月	日本発達心理学会第25回大会(京都) P6-022		○
	学会発表 (国際学会)	Relationship between providing social support and loneliness among the middle aged and the elderly	Tovoshima A & Sato S	2013年6月	The 23th IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, Seoul, PP25 S-298		○
	学会発表 (国際学会)	Why do social supports help boost subjective well-being in old age? The role of self-concept	Nakahara, J. & Tovoshima, A	2013年7月	The 121st American psychological Association Annual Convention 2081		
	研究会発表	対人関係の志向性による孤独感の分類	豊島 彩	2013年10月	西日本社会的感情研究会分科会		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	豊島 彩	国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会
2013.9	豊島 彩	2013年度 大学院学生研究集会開催支援金	大阪大学大学院人間科学研究科 教育改革推進室
2014.11	豊島 彩	平成25年度 ユニバーサル財団研究助成	公益財団法人 ユニバーサル財団

19	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員			
	学生氏名	松井 智子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	がん罹患後の社会的関係性の変化	松井智子・平井啓・松向寺真彩子・徳山まどか	2013年6月5日	第55回日本老年社会学会大会(大阪)	
	学会発表 (国内学会)	がん患者におけるグループ療法への参加動機の構成要素	松井智子・平井啓・松向寺真彩子・徳山まどか	2013年6月22日	第18回日本緩和医療学会学術大会(横浜)	○
	学会発表 (国内学会)	悲嘆を経験する遺族の睡眠障害の実態調査	谷向仁・足立浩祥・平井啓・松井智子・宮下光令・清水恵・恒藤暁・志真泰夫	2013年6月23日	第19回日本緩和医療学会学術大会(横浜)	○
	学会発表 (国内学会)	がん患者を対象とした問題解決療法で扱われた内容の質的探索	松井智子・平井啓・松向寺真彩子・伊藤直・金井菜穂子・吉崎有里香・和田奈緒子・徳山まどか	2013年9月20日	第26回日本サイコオンコロジー学会総会(大阪)	○
	学会発表 (国際学会)	Factors motivating cancer patients' participation in group therapy.	Tomoko Matsui, Kei Hirai, Masako Shokoji Masako, Madoka Tokuyama	2013年6月23日	The 20th World Congress of the International Association of Gerontology and Geriatrics(Seoul)	○
	学会発表 (国際学会)	Changes in social relations as a result of participation on group therapy in cancer patients.	Tomoko Matsui, Kei Hirai, Masako Shokoji Masako, Madoka Tokuyama	2013年11月7日	the 15th World Congress of Psycho-Oncology and Psychosocial Academy(Lotterdam)	○
	研究会発表	The important factors of longevity in centenarian	Tomoko Matsui, Yasuyuki Gondo	2013年6月28日	the 21th symposium of the International Centenarian Consortium(Sunchang)	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013年4月	松井智子	精神保健福祉士資格取得	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.6	松井 智子	卓越した大学院拠点形成支援補助金(RA)	大阪大学大学院人間科学研究科
2013.8	松井 智子	国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会
2013.10	松井 智子	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学大学院人間科学研究科
2013.11	松井 智子	大学院生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

20	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	石井 あゆ美	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	音楽に対する懐かしさ感情の多面的側面がポジティブ感情喚起に及ぼす効果	石井あゆ美	2014年3月(予定)	生老病死の行動科学 第17号(印刷中)	○
	学会発表 (国内学会)	高齢者の自伝的記憶の想起状況と想起時の感情に関する予備的検討—なつかしい思い出を想起するきっかけとは—	石井あゆ美・権藤恭之	2013年6月	第55回日本老年社会学会大会(大阪), 2A22.	
	学会発表 (国内学会)	反芻思考・省察思考と外傷後成長の関連に対する時間経過の影響	石井あゆ美・中原 純	2013年9月	日本心理学会第77回大会(北海道), 1EV-060.	○
	学会発表 (国際学会)	The relationships between multiple dimensions of nostalgia and positive emotion	Ishii A., Gondo Y., Sato S.	2013年6月	The 20th International Association of Gerontology and Geriatrics(Seoul), PP26 S-204.	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.5	石井 あゆ美	平成25年度前期 大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科 教育改革推進室



21	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	久保田 彩	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	死の不安と死に関する思索が精神的健康に与える影響	久保田彩	2013年9月	日本心理学会第77回大会(北海道), 2AM-120	○
	学会発表 (国際学会)	Measuring the Anxiety for Loss of Loved Ones in Japan	Kubota S	2013年4月	Association for Death Education and Counseling 35th Annual Conference(Los Angeles), Poster-17	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	久保田 彩	国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会

22	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之・金澤 忠博		
	学生氏名	豊田 麻実	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	高齢者デイサービスセンター職員のケア困難な利用者に対する理解-職員が利用者について意識している内容と実施しているケアの一貫性の観点から-	豊田麻実	2014年3月(予定)	生老病死の行動科学 第17巻(印刷中)	○
	学会発表 (国内学会)	大学生のプライベート空間確保状況とストレスの関連	豊田麻実・中原純	2013年9月	日本心理学会第77回大会(札幌), 1AM-009	○
	学会発表 (国際学会)	Day-care staff members' views on care users and the relationship of those views to the care they provided	Tovoda.M・Gao.H・Sato.S	2013年6月	the 20th International Association of Gerontology and Geriatrics(Korea),PP25 S-139	○

23	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	稲垣 範彦	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	加齢がメタ記憶に与える影響-学習判断とメタ記憶質問紙の諸因子との関係-	稲垣範彦	2013年9月	日本心理学会第77回大会	

24	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	辻 祐美	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国際学会)	Personality Traits and Eating Habits in Old People	Tsuii Y, Gondo Y, Nakagawa T, Okubo H, Inomata C, Kagawa R, Masui Y, Ikebe K, Kamide K, Arai Y & Takahashi R	2013年6月	20th International Association of Gerontology and Geriatrics (Korea),PP-26 S-023	○

25	指導教員	青野 正二	副指導教員	赤井 誠生、芋阪 満里子		
	学生氏名	乾 将晃	研究分野名	認知脳心理学・環境心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	ナビゲーション情報が経路探索に与える影響	乾将晃・青野正二・平松裕貴	2013年9月	日本心理学会第77回大会論文集, 2EV-129.	
	学会発表 (国内学会)	視聴覚実験に基づく街路環境の望ましさについての検討-望ましさの要因構造のモデル化-	乾将晃・青野正二	2014年3月(予定)	日本音響学会2014年春季研究発表会, 1-10-1(印刷中)	

26	指導教員	青野 正二	副指導教員	佐藤眞一、芋阪満里子		
	学生氏名	河内 なつみ	研究分野名	認知脳心理学・環境心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	コミュニケーションが環境音及び音源側の評価に与える影響	河内なつみ、青野正二	2014年3月	日本音響学会2014年春季研究発表会	

27	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	釘原 直樹・篠原 一光		
	学生氏名	紀ノ定 保礼	研究分野名	安全行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	Influence of trust on young and elderly cyclists' gap acceptance	Yasunori KINOSADA & Shinnosuke USUI	2012年9月	Driver Behaviour and Training Vol. V., Ashgate Publishing, 403-413.	○
	学会発表 (国内)	The influence of perceived vulnerability on the estimation of time-to-contact with an approaching vehicle	Yasunori KINOSADA & Shinnosuke USUI	2013年6月29日	日本認知心理学会第11回大会, p1.	○
	学会発表 (国内)	脆弱性認知は常にリスク回避を予測するか? 一道路横断行動を題材とした検討一	紀ノ定保礼・臼井伸之介	2013年9月20日	日本心理学会第77回大会, p930.	○
	研究会発表	どうすれば交通事故は減るのか? 一非現実的楽観性の観点からの検討一	紀ノ定保礼	2013年4月20日	西日本社会的感情研究会第16回研究会	
	研究会発表	接近車両の到達時間の推定と横断可否判断: 観察者の脆弱性認知の影響	紀ノ定保礼	2013年6月8日	第24回関西若手実験心理学研究会	
	研究会発表	道路横断時の安全性を左右する認知機能	紀ノ定保礼	2013年8月31日	関西若手実験心理学合宿2013	
	研究会発表	脆弱性認知の不適応的帰結	紀ノ定保礼	2013年10月19日	西日本社会的感情研究会分科会	
	研究会発表	リスク事態における脆弱性認知の不適応的帰結	紀ノ定保礼	2013年11月1日	院生リーグ2013	
	研究会発表	脆弱な道路利用者がリスクを回避しない理由	紀ノ定保礼	2013年11月13日	高齢者交通科学研究会第86回研究会	
	研究会発表	社会的相互作用過程としての道路横断行動のメカニズム	紀ノ定保礼	2014年1月25日	KSP第407回研究会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	紀ノ定 保礼	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会
2013.9	共同企画者として 紀ノ定 保礼(他3人)	大学院学生研究集会開催支援金	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室

28	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	篠原 一光・佐藤 眞一		
	学生氏名	森泉 慎吾	研究分野名	安全行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	Relationship Between the Tendency of Young Commercial Drivers to Take Risks in Daily Life and Accident Involvement.	Shingo MORIIZUMI, Shinnosuke USUI, & Hiroshi NAKAI	2012年9月(昨年度掲載)	DRIVER BEHAVIOUR AND TRAINING Volume V, Ashgate Publishing, 187-195.	○
	学会発表 (国内学会)	年齢と経験の観点からみたバス運転者の事故・ヒヤリハットの分析	須和憲和・森泉慎吾・中井 宏・臼井伸之介	2013年6月	日本交通心理学会第78回大会(広島)	○
	学会発表 (国内学会)	リスク散行時のベネフィットがリスク認知に及ぼす影響	森泉慎吾・臼井伸之介	2013年11月	関西心理学会第125回大会(和歌山)	
	学会発表 (国内学会)	リスクの有無がベネフィット認知に及ぼす影響	森泉慎吾・臼井伸之介	2013年11月	日本リスク研究学会第26回年次大会(東京)	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2014.3	森泉 慎吾	関西心理学会研究奨励賞	関西心理学会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	森泉 慎吾	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

29	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	篠原 一光・八十島 安伸		
	学生氏名	山田 健太	研究分野名	安全行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	ヴィジランス課題における口頭課題の影響	山田健太・臼井伸之介	2013年12月	人間工学, 49, 6, 289-296.	○
	学会発表 (国内学会)	ヴィジランス課題における会話の有用性一覚醒水準の観点から一	山田健太・臼井伸之介	2013年6月	日本人間工学会第54回大会(千葉), 1E3-2.	
	学会発表 (国内学会)	船舶運航中における眠気に関するヒアリング調査	小西宗・瀧真輝・臼井伸之介・山田健太	2013年9月	日本海洋人間学会第2回大会(東京), Oa16.	
	学会発表 (国内学会)	覚船舶運航シミュレータにおける会話の影響: 覚醒水準に着目して	山田健太・臼井伸之介・瀧真輝・小西宗	2013年12月	平成25年度 日本人間工学会関西支部大会(京都), B2.	
	研究会発表	覚醒水準低下に対する会話の有用性: ヴィジランス課題を用いて	山田健太・臼井伸之介	2013年12月	交通科学研究会平成25年度研究発表会(大阪), 4.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.12	山田 健太	平成25年度研究助成	交通科学研究会

30	指導教員	金澤 忠博	副指導教員	日野林俊彦、青野正二		
	学生氏名	井崎 基博	研究分野名	比較発達心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	超低出生体重児の読みの特性	井崎基博・金澤忠博・日野林俊彦・北島博之・糸魚川直祐	2014年3月(予定)	日本発達心理学会第25回大会	○
	学会発表 (国際学会)	Attention to social cues in extremely low birth children with autism.	Isaki M, kanazawa T, Hinobayashi T, Kitajima H, Fujimura M, Itoigawa N.	2013年9月5日	the 16th European Conference on development psychology	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.9	井崎 基博	日本心理学会国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会

31	指導教員	金澤 忠博	副指導教員	日野林 俊彦、榎藤 恭之		
	学生氏名	永井 祐也	研究分野名	比較発達心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	PECSの訓練が自閉症スペクトラム障害児の行動に及ぼす影響—PECSの訓練の経過について—	永井祐也・金澤忠博・日野林俊彦	2013年3月	日本発達心理学会第24回大会	
	学会発表 (国内学会)	自閉症スペクトラム障害児のプロシデ理解—超低出生体重児の調査から—	井崎基博・金澤忠博・鎌田次郎・安田純・清水真由子・岡本駿一・永井祐也・日野林俊彦・南徹弘・糸魚川直祐	2013年3月	日本発達心理学会第24回大会	
	学会発表 (国内学会)	ムコ多糖症の子どもの教育の実態調査(3)—保護者の教育への期待—	永井祐也・武田鉄郎	2013年8月	日本育療学会第17回学術集会	
	学会発表 (国内学会)	小児がん経験者に対する児童の知識と態度の変容—2回にわたる人形劇上演から—	岡本光代・永井祐也・田中賀陽子・武田鉄郎	2013年8月	日本育療学会第17回学術集会	
	学会発表 (国内学会)	ムコ多糖症の子どもの教育の実態調査(2)—保育者・教師の回答による学習の配慮・支援の具体的内容—	永井祐也・武田鉄郎	2013年8月	日本特殊教育学会第51回大会	
	学会発表 (国内学会)	PECSが自閉症スペクトラム障害児の共同注意に及ぼす効果	永井祐也・金澤忠博・大西賢治・井崎基博・日野林俊彦	2013年9月	日本心理学会第77回大会	
	学会発表 (国内学会)	PECSが自閉症スペクトラム障害児の社会コミュニケーション行動に及ぼす効果—集団自由遊び場面における対照群との比較を通して—	永井祐也・金澤忠博・日野林俊彦	2014年3月	日本発達心理学会第25回大会	

32	指導教員	金澤 忠博	副指導教員			
	学生氏名	岡本 駿一	研究分野名	比較発達心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内発表)	高機能自閉症スペクトラム児の象徴遊びの能力と社会的相互交渉の関係	岡本駿一・金澤忠博・井崎基博・大西賢治・日野林俊彦・籠本孝雄	2013年3月	第24回日本発達心理学会(東京), P4-047	
	学会発表 (国内発表)	高機能自閉症スペクトラム児の心の理論や共同注意の能力と実際の社会的行動の関係	岡本駿一・金澤忠博・井崎基博・大西賢治・日野林俊彦・籠本孝雄	2013年9月	日本心理学会第77回大会(札幌), 2PM-84.	

33	指導教員	志村 剛	副指導教員	八十島 安伸		
	学生氏名	山口 恵里菜	研究分野名	行動生理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	シヨ糖過剰摂取行動を示すマウスでは、シヨ糖溶液の胃内投与による内臓感覚刺激への脳幹神経核の反応性が減弱する	八十島安伸・山口恵里菜・志村剛	2013年6月	第36回日本神経科学大会(京都), P-1-2-4	
	学会発表 (国内学会)	摂食抑制ホルモンへの脳幹反応は過剰摂取行動を示す動物で減弱する	山口恵里菜・八十島安伸・志村剛	2014年3月(予定)	第91回日本生理学会大会(鹿児島), 3P-089	
	学会発表 (国際学会)	Suppression of hedonically motivated binge-like sugar overconsumption by exogenous peptide YY via its anorectic action but not aversive visceral impact	Erina YAMAGUCHI, Tsuyoshi Shimura, Yasunobu Yasoshima	2013年9月	第36回内藤コンファレンス: 分子からみたエネルギーバランスと摂食行動の制御(札幌市), PS[II]-08	

34	指導教員	足立 浩平	副指導教員			
	学生氏名	橋本 翔	研究分野名	行動統計科学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	BAYESIAN FACTOR ANALYSIS FOR OBTAINING SIMPLIMAX SOLUTIONS WITH AN UNSPECIFIED NUMBER OF ZEROS	SHO HASHIMOTO	2013年6月	Behaviormetrika	○
	学会発表 (国内)	非計量主成分分析を用いたカテゴリカル変数のクラスタリング.	橋本 翔	2013年11月	日本計算機統計学会第27回シンポジウム講演論文集.	
	学会発表 (国内)	bi-factor構造を目指したベジアン因子分析.	橋本 翔	2013年9月	2013年度統計関連学会連合大会講演報告集	

35	指導教員	足立 浩平	副指導教員	熊倉 博雄		
	学生氏名	池本 大樹	研究分野名	行動統計科学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	クラスタリングを伴う半教師付き判別分析法	池本 大樹	2013年5月	日本計算機統計学会第27回大会(青森)	
	学会発表 (国内学会)	判別分析と回転を伴う半教師付きクラスタ分析	池本 大樹	2013年9月	日本行動計量学会第41回大会(千葉)	
	学会発表 (国内学会)	複数のメンバーシップ行列を用いた正準判別分析	池本 大樹	2013年11月	日本計算機統計学会第27回シンポジウム(熊本)	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.5	池本 大樹	学生研究発表賞	日本計算機統計学会

36	指導教員	足立 浩平	副指導教員	青野 正二		
	学生氏名	斉藤 光平	研究分野名	行動統計科学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	共通特徴ウェイトモデルとその応用	斉藤光平	2013年9月	日本行動計量学会	

37	指導教員	足立 浩平	副指導教員	八十島 安伸		
	学生氏名	高橋 諒	研究分野名	行動統計科学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	メンバーシップに個体間制約をおいたK平均クラスタリング-置換行列を用いたアルゴリズム-	高橋 諒	2013年5月	日本計算機統計学会第27回大会(弘前), 59-62.	
	学会発表 (国内学会)	新しいクラスタ分析による非球状クラスタ構造をもつデータの分類	高橋 諒	2013年9月	日本行動計量学会第41回大会(船橋), 68.	
	学会発表 (国内学会)	次元縮約を伴うK平均法とスパース構造	高橋 諒	2013年11月	日本計算機統計学会第27回シンポジウム(熊本), 197-200.	
	研究会発表	Sparse PCAの拡張-低次元空間におけるクラスタリングの観点から-	高橋 諒	2014年2月	平成25年度統計数理研究所共同研究「複雑データの解析法に関する研究会」(立川).	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.5	高橋 諒	日本計算機統計学会学生研究発表賞	日本計算機統計学会

38	指導教員	熊倉 博雄	副指導教員			
	学生氏名	後藤 遼佑	研究分野名	行動形態学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	ニホンザルにおける趾屈筋の力学的特性に関する研究	後藤遼佑、熊倉博雄	2013年7月	形態科学 16; 65-71	
	学術論文 (国際誌)	The estimated mechanical advantage of the prosimian ankle joint musculature, and implications for locomotor adaptation.	Goto, R. and Kumakura, H.	2013年2月	Journal of Anatomy 222; 538-546	○
	学術論文 (国内誌)	骨格筋研究の未来を語ろう	小島龍平、藤野健、森健人、後藤遼佑、関谷伸一	2013年11月	霊長類研究 29; 173-183	○
	学会発表 (国内学会)	霊長類の足関節機構とロコモーション特性	後藤遼佑	2013年9月	第29回日本霊長類学会・日本哺乳類学会2013年度合同大会(岡山)	
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおける足関節力学機構の成長に伴う変化	後藤遼佑、熊倉博雄	2013年11月	第67回日本人類学会大会(筑波)	
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおける中手骨・中足骨の頑直性と歩行時の手掌圧・足底圧分布との関係	日暮泰男、後藤遼佑、熊倉博雄	2013年11月	第67回日本人類学会大会(筑波)	

39	指導教員	中道 正之	副指導教員	藤川 信夫・山田 一憲		
	学生氏名	上野 将敬	研究分野名	比較行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	Maternal responses to a 1-year-old male offspring with severe injury in a free-ranging group of Japanese macaques.	Ueno M., Yamada K., and Nakamichi M.	未定	Primate research (in press)	○
	学術論文 (国際誌)	The effect of solicitations on grooming exchanges among female Japanese macaques in Katsuyama.	Ueno M., Yamada K., and Nakamichi M.	2014年1月	Primates, 55, 81-87.	○
	学会発表 (国内学会)	勝山ニホンザル集団のハドル形成における毛づくろいの役割	上野将敬・山田一憲・中道正之	2013年9月	霊長類研究, 29 supplement, 106.	
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおけるハドル形成のための毛づくろい使用	上野将敬・山田一憲・中道正之	2013年9月	動物心理学研究, 63, 176.	
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルメスのサル団子形成における毛づくろいの役割	上野将敬・山田一憲・中道正之	2013年9月	日本心理学研究第77回大会発表論文集, 928.	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	上野 将敬	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

40	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田 一憲		
	学生氏名	勝 野 吏子	研究分野名	比較行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおける親和的意図を伝えるコンタクトコールの使用とその反応の発達	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2013年9月	第29回日本霊長類学会・日本哺乳類学会2013年度合同大会プログラム・講演要旨集, 105.	
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおける親和的意図を伝達する音声行動の習得	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2013年9月	日本心理学会第77回大会, 2PM-057.	○
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおけるコンタクトコールを用いた社会交渉の発達	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2013年11月	日本動物行動学会第32回大会要旨集, 68.	
	学会発表 (国内学会)	ニホンザルにおける親和的な音声を用いる文脈とその反応に関する発達	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2013年12月	日本動物心理学会第73回大会, 63, 2, 178.	
	研究会発表	餌付け集団におけるニホンザルのコンタクトコール使用と反応の発達	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2013年6月	第13回ニホンザル研究セミナー	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	勝 野 吏子	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

41	指導教員	中道 正之	副指導教員	中野 良彦		
	学生氏名	大井 裕典	研究分野名	比較行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	王子動物園のアビシニアコロボスにおけるInfant handlingと毛づくろいの関連	大井 裕典・山田一憲・中道正之	2013年9月	第29回日本霊長類学会・日本哺乳類学会合同大会(岡山) P-112	
	学会発表 (国内学会)	王子動物園のアビシニアコロボス(Colobus guereza)集団における母親の出産間隔が子の社会関係に与える影響	大井 裕典・山田一憲・中道正之	2013年9月	第73回日本動物心理学会(茨城) P-16	
	研究会発表	王子動物園のアビシニアコロボスにおけるInfant handlingについて	大井 裕典・山田一憲・中道正之	2013年6月	第13回ニホンザル研究セミナー(愛知) P-6	

42	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田 一憲		
	学生氏名	片山 洸彰	研究分野名	比較行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	嵐山E 集団におけるニホンザルの行動と人によるパーソナリティ評定の関連	片山洸彰・山田一憲・中道正之	2013年9月	第29回日本霊長類学会・日本哺乳類学会合同大会(岡山), 霊長類研究, 29 (Supplement): D3-5	
	学会発表 (国内学会)	嵐山E 集団におけるニホンザルの行動の符号化と人によるパーソナリティ評定の比較	片山洸彰・山田一憲・中道正之	2013年9月	日本動物心理学会第73回大会(茨城), 動物心理学研究, 63(2), p.147-205	
	研究会発表 (国内)	嵐山ニホンザルE集団のパーソナリティ評定	片山洸彰・山田一憲・中道正之	2013年6月	第13回ニホンザル研究セミナー(愛知), P-6	

社会学・人間学系 在籍者 123名 回答者 113名 研究成果 有 57名 成果有の人数(%) 50%  
 回答者率 92% 無 56名

1	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	吉川 徹・川端 亮		
	学生氏名	平野 孝典	研究分野名	社会学理論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	社会的統合が自殺観に与える影響	平野孝典	2013年5月	フォーラム現代社会学, 12, 43-55	○
	報告書 (大学)	高校生の逸脱への憧れと校則意識	平野孝典	2014年2月	友枝敏雄・平野孝典編『高校生の規範意識—第3回高校生調査(福岡・大阪東京)』, 25-48	
	学会発表 (国内学会)	男性自殺率の規定要因に関する時期列的分析	阪本俊生・平野孝典	2013年5月	第64回関西社会学会(於 大谷大学 2013年5月19日)	
	研究会発表	コンフリクト的社会関係が社会病理現象に与える影響——自殺企図に注目して	平野孝典	2013年4月	大阪大学大学院人間科学研究科・卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成24年度大学院生調査研究助成 成果報告会(於 大阪大学 2013年4月)	
	研究会発表	女性の就業と自殺——夫・子ども・自身への影響	平野孝典	2013年10月	第関西計量社会学研究会第36回定例会(2013年10月 於 関西学院大学・梅田キャンパス)	

2	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	稲場圭信		
	学生氏名	杉村 健太	研究分野名	理論社会学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	日常生活場面における「規範意識」と「規範行動」	杉村 健太	2014年2月	「高校生の規範意識——第3回高校生調査(福岡・大阪・東京)」報告書, 5-24.	

3	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	稲場 圭信		
	学生氏名	多田 隈翔一	研究分野名	社会学理論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	第3章 高校生の地位達成志向と自己充足志向の変化	多田隈翔一	2014年2月	友枝敏雄, 2014.『高校生の規範意識—第3回高校生調査(福岡・大阪・東京)—』2013年度~2015年度科学研究費補助金2013年度報告書, 49-74.	

4	指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	稲場圭信、川端亮		
	学生氏名	平松 誠	研究分野名	社会学理論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	高校生の職業観と非正規雇用リスク認知	平松誠	2014年2月	『高校生の規範意識——第3回高校生調査(福岡・大阪・東京)』2013年度報告書, 75-95.	

5	指導教員	稲場 圭信	副指導教員	友枝 敏雄		
	学生氏名	大久保 将貴	研究分野名	現代社会学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	制度研究のフロンティア: ゲーム理論・因果推論. 操作変数法	大久保 将貴	2014年3月(予定)	年報人間科学(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	日本の公的介護保障制度はなぜ社会保険方式かつ医療とは独立の制度となったのか	大久保 将貴	2013年5月	第64回関西社会学会(大谷大)	
	学会発表 (国内学会)	後期高齢者医療制度のダイナミクス: 「意図せざる結果」と制度変化	大久保 将貴	2013年6月	第11回福祉社会学会(立命館大)	
	学会発表 (国内学会)	介護保険制度の発展構造分析に向けて: 生成と変化のメカニズム	大久保 将貴	2013年9月	第61回秋季日本社会福祉学会(北星学園大)	
	研究会発表	後期高齢者医療制度のダイナミクス	大久保 将貴	2013年6月	第3回関西社会福祉研究会(大阪大)	
	研究会発表	論文レビュー: Finkelstein et al. 2012. "The Oregon Health Insurance Experiment: Evidence from the First Year" <i>Quarterly Journal of Economics</i> 127(3):1057-1106.	大久保 将貴	2013年7月	第4回関西社会福祉研究会(大阪大)	
	研究会発表	論文レビュー: Chan, M. 2013. "A Dynamic Model of Welfare Reform" <i>Econometrica</i> 81(3):941-1001.	大久保 将貴	2013年8月	第5回関西社会福祉研究会(大阪大)	

研究会発表	論文レビュー: Cole, W. M., and Ramirez, F. O. 2013. "Conditional Decoupling: Assessing the Impact of National Human Rights Institutions, 1981 to 2004" <i>American Sociological Review</i> 78(4):702-725.	大久保 将貴	2013年9月	第6回関西社会福祉研究会(大阪大)
研究会発表	論文レビュー: Gangl, M. 2006. "Scar Effects of Unemployment: An Assessment of Institutional Complementarities." <i>American Sociological Review</i> 71(6): 986-1013.	大久保 将貴	2013年11月	第7回関西社会福祉研究会(大阪大)
研究会発表	論文レビュー: Glanville, J and M. Andersson. 2013. "Do Social Connections Create Trust? An Examination Using New Longitudinal Data." <i>Social Forces</i> 92(2): 545-62.	大久保 将貴	2013年12月	第8回関西社会福祉研究会(大阪大)

6	指導教員	川端 亮	副指導教員			
	学生氏名	久山 健太	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	文化行動としての資格・検定受験—男女別にみる受験行動—	久山健太	2014年3月(予定)	年報人間科学 第35号(印刷中)	○
	学会発表 (国内学会)	日本人の名前の実証的研究	久山健太	2013年8月	第56回数理社会学学会大会(於関西学院大学)	
	研究会発表	コンジョイント分析で探る個人名の選好メカニズム	久山健太	2013年8月	第35回関西計量社会学研究会(於関西学院大学)	
	研究会発表	下位集団ごとに見る個人名階層認知のランクロジットモデル	久山健太	2013年12月	第37回関西計量社会学研究会(於関西学院大学)	

7	指導教員	川端 亮	副指導教員	山中浩司、吉川徹		
	学生氏名	樋口 麻里	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	統合失調症者の回復過程とその分岐点における居場所: Atlas.tiを利用したグラウンデッド・セオリー・アプローチによる試み	樋口麻里	2013年9月	社会と調査, 11, 85-100	○
	学会発表 (国際学会)	Social Values and Attitudes Toward Biogenetic Explanation of A Mental Disorder in Japan and France: The Perspectives of the Individuals, Their Families and Psychiatrists	Mari HIGUCHI, Kiriho MAGARA	2013年7月	21st World Congress on Social Psychiatry, Lisbon, Reitoria Universidade de Lisboa.	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013年6月	樋口麻里	大学院学生国際学会海外派遣支援奨学金	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室
2013年6月	樋口麻里	論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室
2013年8月~ 2014年3月	樋口麻里	卓越した大学院拠点形成支援補助金(未来戦略RA)	大阪大学大学院人間科学研究科
2014年1月	樋口麻里	論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室

8	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川徹・稲場圭信		
	学生氏名	横井 桃子	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	宗教性の測定: 国際比較研究を指して	横井桃子・川端亮	2013年6月	宗教と社会, 19, 79-95.	○
	学会発表 (国内学会)	真宗寺院の住職家族がもつ役割とソーシャル・キャピタル	横井桃子	2013年9月	日本宗教学会第72回学術大会(國學院大学)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.8.	横井桃子	平成25年度大学院生調査研究助成	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文学国際研究教育拠点」

9	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
	学生氏名	狭間 諒多朗	研究分野名	経験社会学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	環境保護意識・健康維持意識の規定要因の時代変化	狭間 諒多朗・橋爪裕人・吉川 徹	2013年9月	社会と調査, 11, 79-84.	○
	学会発表 (国内学会)	地域社会におけるI・Uターナー者の意識	狭間 諒多朗	2013年3月	数理社会学学会第55回大会	

10	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮		学年	DC 3 年次
	学生氏名	伊藤 理史	研究分野名	社会データ科学			
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	ポスト55年体制期の大衆政治—— 大阪市長選挙における投票行動の 実証研究	伊藤 理史	2014年3月(予定)	ソシオロジ, 179, 35-51. (印刷中)		○
	事例論文	「大阪府民の政治・市民参加と選挙 に関する社会調査」の概要と基礎的 分析	伊藤 理史・三谷 はるよ	2013年9月	社会と調査, 11, 101-106.		○
	著書 (分担執筆)	Public Support for Political Parties in Japan	伊藤 理史	2013年10月	Shunsuke TANABE ed., <i>Japanese Perceptions of Foreigners</i> , Trans Pacific Press, 81-90.		
	学会発表 (国内学会)	大阪発で生じた新たな地位政治の 実証分析——同日選挙・衆議員選 挙における大阪府有権者の選択	伊藤 理史	2013年5月	関西社会学会第64回大会 (京都)		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	伊藤 理史	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

11	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮・稲場 圭信		学年	DC 3 年次
	学生氏名	三谷 はるよ	研究分野名	社会データ科学			
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	「大阪府民の政治・市民参加と選挙 に関する社会調査」の概要と基礎的 分析	伊藤理史・三谷はるよ	2013年9月	社会と調査, 11, 101-106.		○
	学術論文 (国内誌)	里親の危機対処過程—社会関係の 影響に注目して—	三谷はるよ	2013年10月	家族社会学研究, 25, 2, 109-120.		○
	学術論文 (国内誌)	市民参加は学習の帰結か?—ボラ ンティア行動の社会化プロセス—	三谷はるよ	2014年2月(予定)	ノンプロフィット・レビュー, 13, 2. (印刷中)		○
	学術論文 (国内誌)	日本人の宗教性とボランティア行動 —非教団所属者における拡散的宗 教性の影響—	三谷はるよ	2014年3月(予定)	ソシオロジ, 179. (印刷中)		○
	学術論文 (国内誌)	「市民活動参加者の脱階層化」命題 の検証—1995年と2010年の全国調 査データによる時点間比較分析—	三谷はるよ	2014年3月(予定)	社会学評論, 256. (印刷中)		○
	学術論文 (国際誌)	Influences of Resources and Subjective Dispositions on Formal and Informal Volunteering	Haruyo Mitani	2013年6月	Voluntas: International Journal of Voluntary and Nonprofit Organizations, Published online: 14 June 2013 ( <a href="http://link.springer.com/article/10.1007/s11266-013-9384-3">http://link.springer.com/article/10.1007/s11266-013-9384-3</a> )		○
	著書 (分担執筆)	第4章「ボランティア活動者の動向」	三谷はるよ	2013年9月	桜井政成編『東日本大震災とNPO・ボラン ティア—市民の力はいかにして立ち現われたか —』, ミネルヴァ書房, 69-88.		
	研究会発表	論文紹介: Influences of Resources and Subjective Dispositions on Formal and Informal Volunteering	三谷はるよ	2013年7月	平成25年度 第2回「宗教と社会貢献」研究会		
	研究会発表	ボランティア行動を導くロールモデル と社会環境	三谷はるよ	2013年8月	第7回比較行動学研究セミナー「利他性と公正 感の発達」		
	研究会発表	現代日本におけるボランティア行動 の生起メカニズム	三谷はるよ	2013年10月	西日本社会的感情研究会分科会「博士論文研 究中間発表会」		
	研究会発表	論文「里親の危機対処過程」の報告 及び講評へのリプライ	三谷はるよ	2013年11月	関西家族社会学研究会(KAFS)2013年度11月 例会		
	研究会発表	現代日本におけるボランティア行動 の生起メカニズム	三谷はるよ	2013年12月	平成25年度 第7回NPO研究フォーラム		
	研究会発表	現代日本におけるボランティア行動 の生起メカニズム—博論の内容紹 介—	三谷はるよ	2014年2月	関西計量社会学研究会(KSMR)第38回定例 研究会		
	研究会発表	現代日本におけるボランティア行動 の生起メカニズム	三谷はるよ	2014年3月	平成24-25年度科研費 挑戦的萌芽研究「ボラ ンティア行動の規定要因—宗教性と利他主義 による国際比較モデルを目指して—」調査結果 報告研究会		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	三谷 はるよ	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

12	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端亮、稲場圭信		学年	DC 1 年次
	学生氏名	谷岡 謙	研究分野名	経験社会学			
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内学会)	地位の非一貫性と階層帰属意識の 関係の再検討—多母集団同時潜 在クラスモデルを用いて	谷岡 謙	2013年10月	第86回 日本社会学会		○
	研究会発表	高学歴継承が若年層の意識に及ぼ す影響	谷岡 謙	2014年2月	2013年度二次分析研究会 参加者公募型研究 成果報告会		



13	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮					
	学生氏名	橋爪 裕人	研究分野名	社会データ科学			学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名			審査有無	
	学術論文 (国内誌)	環境保護意識・健康維持意識の規定要因の時代変化	狭間諒多朗・橋爪裕人・吉川徹	2013年9月	社会と調査,第11号,pp70-84			○	
	報告書 (大学)	第2章 調査結果の概要	橋爪裕人	2013年3月	平成24年度社会調査実習報告書-高槻市と関西大学による高槻市民郵送調査-,pp8-96				

14	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介					
	学生氏名	玉城 福子	研究分野名	コミュニケーション社会学			学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名			審査有無	
	研究発表会	沖縄県平和祈年資料館展示改ざん事件再考	玉城福子	2014年2月	韓琉フォーラム「東アジア平和空間の創出」				

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.7~12	玉城福子	沖縄におけるジェンダー、セクシュアリティ問題	沖縄タイムス

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	玉城福子	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

15	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻大介・藤川信夫					
	学生氏名	河合 翔	研究分野名	コミュニケーション社会学			学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名			審査有無	
	学会発表 (国内学会)	「障害と身体現象学」という可能性—当事者が語る脳性まひの身体論	河合 翔	2013年9月	メルロ＝ポンティ・サークル第19回大会			○	

16	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介・友枝 敏雄					
	学生氏名	鈴木 彩加	研究分野名	コミュニケーション社会学			学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名			審査有無	
	書評論文 (国内誌)	高橋哲哉・菱木政晴・森一弘著『殉教と殉国と信仰と』	鈴木 彩加	2013年9月	『女性・戦争・人権』12, 108-113				
	学会発表 (国内学会)	保守運動における女性の排除と再接合	鈴木 彩加	2013年5月	関西社会学会第63回(京都)				

17	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介					
	学生氏名	FERMIN, TRICIA ABIGAIL SANTOS	研究分野名	コミュニケーション社会学			学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名			審査有無	
	学術論文 (国際誌)	Appropriating Yaoi and Boys Love in the Philippines	Tricia Abigail Santos Fermin	2013年10月	Electronic Journal of Contemporary Japanese Studies, 13, 3.			○	
	学術論文 (国際誌)	The Pleasurable Transgressions of Yaoi and Boys Love	Tricia Abigail Santos Fermin	2014年3月(予定)	Indonesian Journal of Japanese Studies, 2, 2 (印刷中)			○	
	会報誌	(主に)女性のファンタジーと快樂のための安全のスペースを創り出す—マニラにおけるやおい・BLファン・コンベンションを事例として—	トリア アビゲイル サントス フェルミン	2014年3月(予定)	マンガ研究, 20: 24-31 (印刷中)				
	学会発表 (国際学会)	Yaoi and Boys Love in Southeast Asia: A Case Study on the Emergence of a Global Subculture of Resistance	Tricia Abigail Santos Fermin	2013年7月	1st Graduate Student Conference of Inter-Asia Cultural Studies Society (Singapore)				
	学会発表 (国際学会)	(主に)女性のファンタジーと快樂のための安全のスペースを創り出す—マニラにおけるやおい・BLファン・コンベンションを事例として—	トリア アビゲイル サントス フェルミン	2013年7月	日本マンガ学会第13大会(福岡)				

18	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介					
	学生氏名	HONG JUNGEUN	研究分野名	コミュニケーション社会学			学年	DC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名			審査有無	
	学会発表 (国内学会)	1・2世在日朝鮮人女性の民族政治学—大阪府「女性同盟」活動家のオーラル・ヒストリーから	洪ジョンウン	2013年5月18日	関西社会学会第64回学術大会				
	学会発表 (国内学会)	在日朝鮮人女性研究における「オーラル・ヒストリー」—「文化翻訳者」としての研究者の挑戦	洪ジョンウン	2013年6月1日	国際高麗学会日本支部第17回学術大会				
	研究会発表	ジェンダーの視点から見る1世代在日済州女性の移住と生き様	洪ジョンウン	2013年4月18日	民族を考える研究会				

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013年6月	HONG JUNGEUN	平成25年度大学院生調査研究助成(第一次)	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文学国際研究教育拠点」

19	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	元山 琴葉	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	<非異性愛者をもつ家族>に よる「家族」とは—カミングアウト された家族(母親)の葛藤にお ける母親役割に着目して—	元山琴葉	2013年9月	日本家族社会学会	

20	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	元橋 利恵	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 1年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	書評論文	『無縁社会から有縁社会へ』(社)全 日本冠婚葬祭互助協会編	元橋利恵	2013年9月	『くらしと協同』6,58-61	
	学会発表	「男女共同参画」時代の母性と母の 形成	元橋利恵	2013年5月	第63回関西社会学会大会	
	研究会発表	「男女共同参画」時代の母性と母の 形成: 母子健康手帳を手がかりに	元橋利恵	2013年4月	関西家族社会学研究会	
	研究会発表	母親規範の変化と伝達ツール — 母 子健康手帳と副読本をてがかりに—	元橋利恵	2013年11月	関西若手研究会	
	研究会発表	「男女共同参画」時代の母親規範— 母子健康手帳と副読本をてがかりに—	元橋利恵	2014年2月	現代社会研究会	

21	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	尾崎 俊也	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	MC 1 年次

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	尾崎俊也	未来共生イノベーター博士課程プログラム奨励金	大阪大学未来戦略機構

22	指導教員	辻 大介	副指導教員	山中 浩司・North Scott		
	学生氏名	Vinidya Almierajati	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	Academic Articles	A Cross-Cultural Content Analysis of TV Ads in Indonesia and Japan: Standardization and Adaptation in Advertising	Vinidya Almierajati	2013年9月	Journal of International Scientific Publications: Media and Mass Communication, Volume 2	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.04	Vinidya Almierajati	The Setsutaro Kobayashi Memorial Funds 2013	Fuji Xerox

23	指導教員	辻 大介	副指導教員	牟田和恵、山中浩司		
	学生氏名	和田 敬	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書	「ローカルメディアの技術変容」	和田 敬	2013年11月	飯田豊編『メディア技術史—デジタル社会の系 譜と行方』北樹出版、第7章	

24	指導教員	辻 大介	副指導教員	North Scott・川端 亮		
	学生氏名	Udris Reinis	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	International conference	Online Disinhibition As a Predictor of Cyberbullying Among Adolescents	Udris Reinis	2013.07.15	XVIII ISA World Congress of Sociology	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.08.01- 2014.02.28	Udris Reinis	未来戦略RA	

25	指導教員	辻 大介	副指導教員	牟田 和恵		
	学生氏名	妹尾 麻美	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	就職活動における「やりたいこと」の意味	妹尾麻美	2013年5月	第64回関西社会学会大会(大谷大学)	
	学会発表 (国内学会)	新規大卒就職活動における大学生同士の関係と「やりたいこと」	妹尾麻美	2013年10月	第回日本社会学会大会(慶応義塾大学)	
	研究会発表	新規大卒就職活動における大学生同士の関係と「やりたいこと」	妹尾麻美	2013年10月	青少年研究会	

26	指導教員	辻 大介	副指導教員	牟田和恵		
	学生氏名	脇阪 理沙	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	メコンデルタ地域のコミュニティにみるセーフティネットとしての共同性	脇阪理沙	2013年3月	住村欣範・思沁夫編『GLOCOLブックレット11メコン GLOCOL海外フィールドスタディによる教育と研究の連携への試み』, 大阪大学グローバルコラボレーションセンター pp.123-136	

27	指導教員	山中 浩司	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	野島 那津子	研究分野名	文化社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	Medically Unexplained Symptomsにみる診断のポリテイクス	野島那津子	2013年3月	年報人間科学 第34号	
	学会発表 (国内学会)	希少難病当事者における診断のプロセスと帰結	野島那津子	2013年9月	科学社会学会第2回年次大会(東京)	
	学会発表 (国際学会)	Cerebral subject and identity politics in autism spectrum disorders	Nojima N.	2013年8月	Kushiro International Symposium on Bioethics (Kushiro)	
	研究会発表	医療社会学の視点——諸議論の概観を通して	野島那津子	2013年5月	薬剤師に求められる「ヒューマニズム教育」に関する臨床心理学的・社会学的検討研究会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	野島 那津子	2013年度 家計経済研究所研究振興助成	公益財団法人 家計経済研究所

28	指導教員	山中 浩司	副指導教員			
	学生氏名	岩井 恵子	研究分野名	文化社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	Environmental Characteristics and Oxidative Stress of Inhabitants and Patients with Amyotrophic Lateral Sclerosis in a High- incidence Area on the Kii Peninsula, Japan	Tameko Kihira, Kazushi Okamoto, Sohei Yoshida, Tetuya Kondo, Keiko Iwai, Sachiko Wada, Yoshinori Kajimoto, Tomoyoshi Kondo, Yasumasa Kokubo and Shigeki Kazuhara	2013年7月	Reprinted from Internal Medicine Vol.52,Pages 1479-1486 July 2013	○
	著書 (分担執筆)	第3章 第3節 隣接領域で用いられている諸理論 第6節 介護過程の展開	川井太加子・野中ますみ・岩井恵子 他	2014年1月	川井太加子・野中ますみ編「介護福祉士養成テキスト第2巻」, 法律文化社 P156-164 P225-236	
	学会発表 (国内学会)	過疎の島で生活する高齢者の主観的幸福感に関連する要因—検診に参加した高齢者への意識調査—	岩井恵子・板倉勲子・和田幸子・紀平為子	2013年6月	日本老年看護学会第18回学術集会	
	学会発表 (国内学会)	超限界集落における住民の生活実態について(第1報)—生活の現状と主観的幸福感—	岩井恵子・大橋純子・伊井みず穂・岡本和士・紀平為子	2013年12月	第33回日本看護科学学会学術集会	
	学会発表 (国内学会)	超限界集落における住民の生活実態について(第2報)—地域包括システムの現状—	伊井みず穂・岩井恵子・大橋純子・岡本和士・紀平為子	2013年12月	第33回日本看護科学学会学術集会	
	学会発表 (国内学会)	高齢者SP(Simulated Patient)の養成と課題	鹿島英子・岩井恵子・伊井みず穂 他	2013年12月	第33回日本看護科学学会学術集会	
	学会発表 (国際学会)	Consideration of the support program for keeping on physical activity for adults	Reiko.Ishino,Keiko.Iwai,Mizuho.Ii,Erina.Yabe,Akihito.Kojima	2013年5月	International Council of Nurses 25th Quadrennial Congress	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	岩井恵子	平成24~26年度 挑戦的萌芽研究	独立法人 日本学術振興会

29	指導教員	山中 浩司	副指導教員	Scott North, 稲場 圭信		
	学生氏名	KIRMIZI MERIC	研究分野名	文化社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	The Process of Urban Change in Osaka City after the Collapse of the Economic Bubble: The Case of Horie, Nishi Ward	KIRMIZI MERIC	2014年3月	URP International Colloquium City and Politics: Reconsidering Gentrification and Politics of Place - Osaka City University	

30	指導教員	山中 浩司	副指導教員			
	学生氏名	諏訪 敏幸	研究分野名	文化社会学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	第5章「量的研究のシステムティックレビュー」	諏訪敏幸・心光世津子・山川みやえ	2013年12月	牧本清子編『エビデンスに基づく看護実践のためのシステムティックレビュー』日本看護協会出版部	
	学会発表 (国内学会)	学術研究領域の形成過程分析:「日本の看護学におけるレジリエンス研究」を素材として	諏訪敏幸	2013年9月	科学社会学学会第2回年次大会(東京), セッション7	
	研究ノート (国内誌)	学術研究における規範としての「伝統」	諏訪敏幸	2014年3月	情報化社会・メディア研究, 10, 81-88 (印刷中)	

31	指導教員	山中 浩司	副指導教員	スコット・ノース, 吉川徹		
	学生氏名	志水 洋人	研究分野名	文化社会学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	医療化論の動向—逸脱行動の医療化から疾患概念の拡大へ—	志水洋人	2014年3月(予定)	年報人間科学 第35号(印刷中)	

32	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員	友枝 敏雄		
	学生氏名	佐藤 桃子	研究分野名	福祉社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	保育サービスにおける共同生産の可能性	佐藤桃子	2013年12月	生協総研レポートNo.73, 45-54	
	報告書 (大学)	「雇用、勤務時間、職場」	斉藤弥生、石黒暢、吉岡洋子、佐藤桃子	2013年3月	石黒暢編『高齢者介護に関する国際比較調査日本調査結果報告書』	
	年報 (研究ノート)	デンマークにおける子どもの社会的養護—予防的役割の必要性—	佐藤桃子	2014年3月	年報人間科学 第35号(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	子どもと家族を対象にしたソーシャルワークに関する研究	佐藤桃子	2013年9月	日本社会福祉学会第61回秋季大会(北海道)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	佐藤桃子	平成25年度家計経済研究所研究助成	公益財団法人家計経済研究所
2013.11	佐藤桃子	「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」大学院生調査研究助成	大阪大学・卓越した大学院拠点形成支援補助金

33	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員	稲葉圭信、スコット・ノース		
	学生氏名	青木 美月	研究分野名	福祉社会学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	付録A アメリカ成人の生活課題	青木美月	2013年9月	堀薫夫・三輪建二監訳『成人学習者とは何か—見過ごされてきた人たち』鳳書房	
	翻訳	付録B 成人の潜在能力に関する差異心理学	青木美月	2013年9月	堀薫夫・三輪建二監訳『成人学習者とは何か—見過ごされてきた人たち』鳳書房	
	翻訳	付録F 他者のエネルギーの解放によって何かを生み出すこと	青木美月、堀薫夫	2013年9月	堀薫夫・三輪建二監訳『成人学習者とは何か—見過ごされてきた人たち』鳳書房	

34	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員			
	学生氏名	塚本 薫	研究分野名	福祉社会学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	対人社会サービスの標準化に関する研究	塚本薫	2013年11月	関西社会福祉研究会第7回研究会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.6	塚本薫	認知症早期発見。家族の役割について	認知症予防ネット機関紙 第27号

35	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員				
	学生氏名	小倉 拓也	研究分野名	現代思想		学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内学会)	形態・リズム・世界——ドゥルーズとマルティネ	小倉拓也	2013年3月	フランス哲学・思想研究、18号、日仏哲学会		○
	学術論文 (国内誌)	出生外傷から器官なき身体へ——ドゥルーズ『意味の論理学』におけるメラニー・クライン受容の意義と限界	小倉拓也	2013年9月	フランス哲学・思想研究、18号、日仏哲学会		○
	翻訳	今日の生政治学——フーコーとレヴィ=ストロース	フレデリック・ケック/ 訳=小倉拓也ほか	2013年1月	思想、1066号、岩波書店		
	翻訳	後期ラカン入門:ラカンの主体について	ブルース・フィンク/ 訳=小倉拓也ほか	2013年9月	人文書院		
	年報 (書評論文)	Anne Sauvagnargues, Deleuze et l'art	小倉拓也	2013年3月	日仏哲学会、2013年春季研究大会		○
	学会発表 (国際学会)	Chains: Deleuzian and Lacanian	Takuya Ogura	2013年6月	The 1st International Deleuze Studies in Asia Conference		○
	解説	解説——別の仕方	小倉拓也	2013年9月	ブルース・フィンク『後期ラカン入門:ラカンの主体について』、人文書院		

36	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員				
	学生氏名	藤高 和輝	研究分野名	現代思想		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	年報 (学術論文)	ジュディス・パトラーにおけるスピノザの行方(下)——コナトウスから徳へ	藤高和輝	2014年3月(予定)	年報人間科学第35号(予定)		○
	学会発表 (国内学会)	ジュディス・パトラーと「脱身体化」の問い	藤高和輝	2013年11月	クィア学会第六回大会(関西大学)		

37	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦			
	学生氏名	佐藤 伸郎	研究分野名	現代思想		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	年報 (研究ノート)	石津照瑩の宗教哲学—石津の思想展開に関する考察—	佐藤 伸郎	2014年3月	年報人間科学		○

38	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員				
	学生氏名	孔 彧	研究分野名	現代思想		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国際学会)	An attempt on interpretation on the possibilities of cinema, or what can we see besides the cohesion of time, or, say, about the word?	Kong Yu	2013年5月	Deleuze Studies in Asia Conference		
	学会発表 (国際学会)	The deterritorialization and reterritorialization of ancient chinese fables in modern chinese animations before and after cultural revolution	Kong Yu	2013年7月	Deleuze Studies Conference		

39	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員				
	学生氏名	瀧本 裕美子	研究分野名	現代思想		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	年報 (書評)	Flora Samuel, <i>Le Corbusier and the Architectural Promenade</i>	瀧本裕美子	2014年(予定)	年報人間科学 第35号(印刷中)		
	学会発表 (国際学会)	<i>Emerging Inside/Outside of Architecture</i>	Yumiko TAKIMOTO	2013年7月	The Sixth International Deleuze Studies Conference		○

40	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員			
	学生氏名	森野 雄介	研究分野名	現代人間学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	書評論文 (年報)	Jacynthe Tremblay Nishida Kitarô: Le jeu de l'individuel et de l'universel	森野雄介	2014年3月	年報人間科学 第三十五号	
	学会発表 (国際学会)	"Instant and Body: from Nishida Kitarô's early works"	Yusuke Morino	2013年5月	Erasmus Mundus 学生たちによる大阪大学 ワークショップ	
	学会発表 (国際学会)	"History, Contradiction, Body: From Nishida Kitarô's Later Works"	Yusuke Morino	2013年7月	7th Symposia Phenomenologica Asiatica	
	研究会発表 (国内発表)	「構想力についての試論—西田幾 多郎・バシュラール・三木清」	森野雄介	2013年9月	三木清研究会	
	研究会発表 (国内発表)	「『あいだ』は記述可能か?—西田 幾多郎と看護の現象学」	森野雄介	2013年3月	臨床実践の現象学研究会	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2014年3月	森野雄介	平成25年度大阪大学人間科学研究科賞	大阪大学人間科学研究科

41	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	米田 翼	研究分野名	現代思想	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	書評論文	Keith Ansell Pearson, <i>Germinal Life: The Difference and Repetition of Deleuze</i> , Routledge, 1999	米田翼	2014年3月	年報人間科学 第35号	
	研究会発表	ベルクソン哲学におけるindividu, individualité, individuation ①—物質と 生命	米田翼	2013年7月	哲学若手研究者フォーラム	
	研究会発表	ベルクソン哲学におけるindividu, individualité, individuation ②—遺伝概 念と情報	米田翼	2013年9月	ベルクソン哲学研究会	
	シンポジウム 発表 (国外)	Le passage de la vie: L'individuation bioogique et la hérédité chez Bergson	Yoneda, T	2013年11月	Programme du colloque international PBJ2013: "Remarques finales. Autour des Deux Sources de la morale et de la religion de Bergson"; Pré-événement: la tabale ronde de jeunes chercheurs	

42	指導教員	村上 靖彦	副指導教員			
	学生氏名	崎浜 聡	研究分野名	現代思想	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	生の現象学と教育	崎浜聡	2013年5月	日本ミシェル・アンリ哲学会	○
	学会発表 (国内学会)	一人遊びの本質分析	崎浜聡	2013年10月	日本教育哲学会	
	学会会報依頼 寄稿文	教育哲学会第56回大会報告大会 参加者からの感想	崎浜聡	2014年3月(予定)	日本教育哲学会	

43	指導教員	村上 靖彦	副指導教員	檜垣 立哉		
	学生氏名	赤阪 辰太郎	研究分野名	現代思想	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	フッサール現象学に基づく生き生き した自然という主題	ニコラ・モンソウ, 赤阪 辰太郎(翻訳)	2013年4月	最先端ときめき研究推進事業「バイオサイエ ンスの時代における人間の未来」第36回ときめき ★セミナー	
	年報 (書評論文)	Renaud Barbaras (dir.), Sartre. Désir et liberté, PUF (Paris), 2005.	赤阪辰太郎	2014年3月(予定)	年報人間科学第35号(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	世界経験と創造——『文学とは何 か』における読者の自由	赤阪辰太郎	2013年9月	日仏哲学会2013年秋季研究大会(東京)	○
	学会発表 (国内学会)	読書における共感と距離——『文学 とは何か』を中心として	赤阪辰太郎	2013年12月	日本サルトル学会第31回研究例会(大阪)	
	研究会発表	Identification or Sympathy? : Sartrean Reception Theory	Shintaro AKASAKA	2014年3月(予定)	Laboratory of Thinking :The international conference at Osaka University(大阪)	

44	指導教員	村上 靖彦	副指導教員	檜垣 立哉		
	学生氏名	篠塚 友香子	研究分野名	現代思想	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	Man Cheung Chung, K.W.M. (Bill) Fulford, George Graham <i>Reconceiving Schizophrenia</i>	篠塚友香子	2014年3月	年報人間科学 第35号	
	学会発表 (国際学会)	Oblique History: An Attempt to Merleau-Ponty's Theory of History	Yukako Shinozuka	2013年7月	Master Class in Phenomenology for Asian Scholars 2013	

45	指導教員	Wolfgang Schwentker	副指導教員			
	学生氏名	大和田 範子	研究分野名	比較文明学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	ポストン美術館にみる岡倉覚三(天 心)残像2011年春の「茶道具展」展 示をもとに	大和田範子	2013.年7月6日	茶の湯文化学会近畿例会同志社大学良心館 於	

46	指導教員	Wolfgang Schwentker	副指導教員	檜垣立哉、中山康雄		
	学生氏名	周 雨霏 (Yufei Zhou)	研究分野名	比較文明学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報(書評)	石井知章『中国革命論のパラダイム 転換—K. A.ウィットフォーゲルの「ア ジア的復古」をめぐる』東京、社会評 論社、2012年.	周 雨霏	2014年2月	『年報人間科学』第34号	
	学会発表 (国内)	「東洋的社会論」から「東亜共同体 論」へ—戦時期におけるK. A.ウィット フォーゲル理論の受容と変容を論じ る	周 雨霏	2013年10月	第63回日本現代中国学会・全国学術大会	
	学会発表 (国外)	Utopia and Intellegentia; The Debate on Asiatic Mode of Production in Manchuria	周 雨霏	2013年9月	PhD Students Workshop of German-Japanese University Consortium HeKKSaGOn	
	研究会発表	小野清美『アウトバーンとナチズム —景観エコロジーの誕生』を読む	周 雨霏	2014年2月	大阪大学政治史研究会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.12	周 雨霏	超国家主義の倫理と心理—丸山真男を読む	北京モーニング・ポスト
2014.1	周 雨霏	琳派の世界	北京モーニング・ポスト

47	指導教員	中川 敏	副指導教員	栗本 英世		
	学生氏名	権 允義	研究分野名	人類学	学年	DC 3 年次

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2014.2.21	権允義	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学

48	指導教員	中川 敏	副指導教員	森田 敦郎		
	学生氏名	SOUTHARD DYLAN	研究分野名	文化人類学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表	Reframing Locality: Development Monks and the Glocalization of Northeast Thailand	Southard Dylan	2014年1月	The CUHK 6th Annual Postgraduate Student Forum on Asian Anthropology "Asia in the World: New Horizons in Asian Anthropology" (香港)	
	報告会発表	「僧侶と開発:社会参画活動としての 宗教実践」	Southard Dylan	2013年4月	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフ リクトの人文国際研究教育拠点」平成 24年 度大学院生調査研究助成成果報告会 (大 阪)	
	報告会発表	東北タイの開発僧:ローカル生活とグ ローバル運動の間に立つ活動家	Southard Dylan	2014年3月	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフ リクトの人文国際研究教育拠点」平成 25年 度大学院生調査研究助成成果報告会[第一 次] (大阪)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.7	Southard Dylan	卓越した大学院拠点形成支援補助金(第一次)	GCOE
2013.11	Southard Dylan	卓越した大学院拠点形成支援補助金(第二次)	GCOE

49	指導教員	中川 敏	副指導教員	森田 敦郎		
	学生氏名	山本 文子	研究分野名	人類学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	隠れた映画天国	山本文子	2013年10月	田村克己・松田正彦編『ミャンマーを知るための60章』、pp. 174-177	
	研究会発表	精霊像・精霊・人—ビルマのナツ信仰における偶像の制作から使用まで	山本文子	2014年1月	東南アジア学会関西例会、京都大学	

50	指導教員	中川 敏	副指導教員	栗本 英世		
	学生氏名	アディカリ スザン バハデュル	研究分野名	人類学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(大学)	An Ethnography of Village Tourism: A Case Study from Sirubari Village, Nepal	アディカリ スザン バハデュル	2014年1月	現場力研究会CSCD、大阪大学	
	報告書(大学)	ネパールのグルン族をめぐる村落観光の人類学的研究—「伝統」舞踊を事例に—	アディカリ スザン バハデュル	2014年3月	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成25年度大学院生調査研究助成成果報告会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.8~9	アディカリ スザン バハデュル	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学大学院人間科学研究科と文学研究科

51	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏		
	学生氏名	藤井 真一	研究分野名	人類学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	書評論文	Sinclair Dinnen(ed.), <i>A Kind of Mending: Restorative Justice in the Pacific Islands</i>	藤井真一	2013年6月1日	仲裁とADR、8、67-70。	
	書評論文	Morgan Brigg & Roland Bleiker(eds.), <i>Mediating across Difference</i>	藤井真一	2014年3月(予定)	未来共生学、1、(印刷中)。	
	年報 (学術論文)	「平和の人類学」の射程—ソロモン諸島の「エスニック・テンション」を事例に暴力回避と紛争解決を考える	藤井真一	2014年3月1日	年報人間科学、35、107-126。	○
	学会発表 (国内)	紛争後の社会を再構築する—ソロモン諸島における真実和解委員会の活動から	藤井真一	2013年6月8日	日本文化人類学会第47回研究大会、於慶應義塾大学。	○
	学会発表 (国内)	「民族紛争」と人びとの対応—ソロモン諸島ガダルカナル島北東部の事例から	藤井真一	2014年3月22日(予定)	日本オセアニア学会第31回研究大会、於	
	研究会発表	After the Fact—ソロモン諸島の『民族紛争』を事後的に調査・再構成する歴史人類学の展望と課題	藤井真一	2013年5月31日	第12回フィールドサイエンス・コロキウム「紛争状況における／のフィールドワーク—人類学・地域研究の視点から」、於東京外国語大学。	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.10	藤井真一	平成25年度大学院生調査研究助成費	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」

52	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川敏		
	学生氏名	村橋 勲	研究分野名	人類学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	民族集団間、集団内のコンフリクトと共存の可能性—CPA以降のロピットにおける諸問題	村橋勲	2013年7月	基盤(S)「アフリカの潜在力を活用した紛争解決と共生の実現に関する総合的地域研究」、全体会議シンポジウム「南スーダン—継続する武力紛争と共存の可能性」、京都。	
	学会発表 (国際学会)	'Inter-ethnic and Inter-communal Conflicts after CPA: The root cause of conflicts and the possibility of co-existence in Eastern Equatoria.',	村橋勲	2013年12月	The Third Forum on "Comprehensive Area Studies on Coexistence and Conflict Resolution Realizing 'African Potentials'" "Peacebuilding and 'African Potentials': Harmonizing Approaches from Above and Below in South Sudan and Beyond", Juba.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	村橋勲	平成25年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会
2014.2	村橋勲	平成25年度大学院生調査研究助成費応募	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」



53	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川敏・森田敦郎・白川千尋		
	学生氏名	Robel Haile Gebru	研究分野名	人類学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	Presentation	Sedentarization and the Change of the Seasonal Dietary Patterns among Saho Pastoralists in Safira, Eritra	Robel Haile Gebru	20/12/2013	International Symposium on Anthropological Study of Food Security	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.12	Robel Haile Gebru	Takuetsu Research Grant	Global COE, Graduate School of Human Sciences

54	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏		
	学生氏名	Tserendagva. Munkhbayasgalan	研究分野名	人類学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	15言語の裁判員裁判用語と解説第1巻(モンゴル語)	Tserendagva.Munkhbayasgalan・思沁夫	2013年3月	津田守編「15言語の裁判員裁判用語と解説第1巻」、現代人文社、大学図書(2013)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.7	Tserendagva. Munkhbayasgalan	卓越した大学院拠点形成支援補助金(大学院生調査研究助成費)	文部科学省

55	指導教員	森田 敦郎	副指導教員	中川敏、栗本英世、山中浩司		
	学生氏名	鈴木 和歌奈	研究分野名	人類学、STS	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内誌)	希望/期待から見る科学技術	鈴木和歌奈	2014年2月	科学技術計画28巻2号	

56	指導教員	森田敦郎	副指導教員	中川敏		
	学生氏名	古川不可知	研究分野名	人類学	学年	DC 2年次

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	古川不可知	大学院生等に対する研究活動助成	澁澤民族学振興基金

57	指導教員	森田 敦郎	副指導教員	中川敏・栗本英世		
	学生氏名	Liv Nyland Krause	研究分野名	人類学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国際誌)	"Innovation, Secrecy, and Sacred Space in a Japanese High-Tech Business". In Hirochika Nakamaki and Mitchell Sedgwick (Eds.), <i>Business and Anthropology. A Focus on Sacred Space.</i>	Liv Nyland Krause	2013年4月	Senri Ethnological Studies 82, 2013 National Museum of Ethnology, Japan.	

教育学系 在籍者 139名 回答者 133名 研究成果 有 69名 成果有の人数(%) 52%  
 回答者率 96% 無 64名

1	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	江川 美由紀	研究分野名	教育人間学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	教育と福祉のドラマツルギー	江川美由紀/京極重智	2014年6月(予定)	大阪大学出版会	
	学会発表 (国内学会)	横断的・連続的学習を意図したカリキュラムの検討と中間評価	江川美由紀	2013年8月	日本看護学校協議会(福島)	
	学会発表 (国内学会)	正統的周辺参加による看護技術指導方略	江川美由紀・後藤多美子・樹田綾子	2013年8月	日本看護学校協議会(福島)	
	雑誌	学習ノートをリフレクションツールとした授業の実際	江川美由紀	2014年3月(予定)	「看護教育」/医学書院	

2	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	竹田 康子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	セガン教具からモンテッソーリ教具へ—ブルヌヴィルによるセガンの再評価をてがかりに	竹田 康子	2014年3月(予定)	日本モンテッソーリ学会(印刷中)	○
	学術論文 (国際誌)	Montessori Materials as the "Instrument" for Expansive Learning—An Intervention Study of Three Public Kindergarten Classes in Japan	Yasuko Takeda	2014年1月	ACE 2013 proceedings/ IAFOR pp.14-29 (アジア教育会議 2013公式議事録)/(国際学術学会)	○
	年報 (学術論文)	モンテッソーリ教具の歴史的変遷	竹田 康子	2014年3月(予定)	大阪大学教育学年報 第19号(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	教具の由来—セガンからモンテッソーリへ	竹田 康子	2013年8月	日本教育学会第72回大会(東京) pp.258-259	
	学会発表 (国際学会)	Montessori Materials as the "Instrument" for Expansive Learning	Yasuko Takeda	2013年10月	ACE 2013 / IAFOR (大阪) (アジア教育会議 2013)/(国際学術学会)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.6	竹田 康子	大学院拠点形成支援補助金/平成25年度大学院生研究集会参加助成	「卓越した大学院拠点形成支援補助金」運営委員会

3	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	京極 重智	研究分野名	教育人間学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	「子ども」と「認知症高齢者」を結びつけるものとしての「パフォーマンス」	京極重智	2014年3月(予定)	大阪大学人間科学部教育学年報, 19(印刷中)	
	年報 (学術論文)	「舞台」というメタファーの射程	佐々木帳子・京極重智	2014年3月(予定)	大阪大学人間科学部教育学年報, 19(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	施設職員の「パフォーマンス」に関する一考察	京極重智	2013年5月	保健医療社会学論集, 24(特別号), 44.	
	学会発表 (国内学会)	教育的関係に関する一考察	京極重智	2013年8月	日本教育学会第72回大会発表要旨集録, 246-247.	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.5	京極 重智	園田賞(日本保健医療社会学会第7回学会奨励賞)	日本保健医療社会学会

4	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	佐々木 暢子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	「舞台」というメタファーの射程 —共同研究「教育と福祉のドラマツルギー」における課題と展望—	佐々木暢子・京極重智	2014年3月(予定)	大阪大学教育学年報 第19号(印刷中)	

5	指導教員	藤川 信夫	副指導教員	平沢安政,小野田正利		
	学生氏名	中嶋 尚子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	メディアとしての看護師—ある新人看護師の役作りの諸相—	中嶋尚子	2013年12月	日本看護科学学会第33回学術集会(大阪).O16群-4	○

6	指導教員	藤川 信夫	副指導教員				
	学生氏名	高田 俊輔	研究分野名	教育人間学		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内学会)	学校運動部活動における社会的死に関する一考察	高田俊輔	2013年8月	第64回日本体育学会		

7	指導教員	藤川 信夫	副指導教員	園山大祐、高田一宏			
	学生氏名	上林 梓	研究分野名	教育人間学		学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	著書 (編著)	第2章「待つ —ファシリテーターとしての教師—」	武田富美子、上林 梓、又吉桂子、島仲 小百合	2013年5月	武田富美子 編著「実践ドラマ教育 想像と表現の参加型学習」, 晩成書房, Pp32-41、174-177		

8	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿			
	学生氏名	緒方 巧	研究分野名	教育工学		学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国際学会)	Research concerning the importance of the visiting nurse to senior citizens	Ishibashi F., Ogata T	2013年5月	International Council of Nurses Quadrennial Congress (Melbourne Australia) Po61T		○

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.4	緒方巧	教育方法のパラダイム転換としての協同学習	医学書院「看護教育」Vol.54 No.4 P320-326
2013.5	緒方巧	「ジグソー学習法」を用いた基礎看護技術演習	医学書院「看護教育」Vol.54 No.5 P416-423
2013.6	緒方巧	ジグソー・セッションで教師・学生が得られること	医学書院「看護教育」Vol.54 No.6 P514-522
2013.7	緒方巧	基礎看護技術の「演習授業のまとめ」にジグソー学習法を用いる	医学書院「看護教育」Vol.54 No.7 P612-620
2013.8	緒方巧	講義に「協同学習」を取り入れる	医学書院「看護教育」Vol.54 No.8 P768-775
2013.9	緒方巧	看護過程の授業準備と具体的な展開例	医学書院「看護教育」Vol.54 No.9 P866-872
2013.10	緒方巧	アセスメントの段階の授業展開	医学書院「看護教育」Vol.54 No.10 P966-973
2013.11	緒方巧	事例②に基づいてアセスメントを学習する段階	医学書院「看護教育」Vol.54 No.11 P1058-1064
2013.12	緒方巧	関連図から看護診断、看護計画の立案を学習する段階	医学書院「看護教育」Vol.54 No.12 P1154-1169
2014.1	緒方巧	選択科目「協同学習力の探求」「女性と髪」を題材にした授業展開	医学書院「看護教育」Vol.55 No.1 P81-87
2014.2	緒方巧	選択科目「協同学習力の探求」「女性と髪」の具体的な授業展開	医学書院「看護教育」Vol.55 No.2 P176-181
2014.3	緒方巧	ジグソー学習法を用いた「女性と髪」の探求 ジグソー・セッションの段階	医学書院「看護教育」Vol.55 No.3 P264-270

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.6	緒方巧	研究助成金	梅花女子大学

9	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿			
	学生氏名	李 哲	研究分野名	教育工学		学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	日本の院生教育における超域創新の人材教育に関する動向分析	張海・李哲・王以寧	2013年8月	外国教育研究		○
	学術論文 (国内誌)	電子教材の多様化への探索——日本e-kokoro協議会のe-learning教育実践	李哲・伊原和夫・笹田能美・張海	2013年4月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	子ども向けのデジタルおもちゃ作り	李哲・森秀樹・前迫孝憲・張海	2013年6月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	通信確保と防災教育——日本における防災教育と情報基盤	李哲・前迫孝憲・張海	2013年7月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	フューチャースクールにおける防災ICT基盤——ICT支援の日本中小学校の防災教育	李哲・孫映・張海	2013年9月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	日本教育技術における実践の最前線——2013教育ITソリューションEXPO	孫映・李哲・前迫孝憲・張海	2013年10月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	インドネシアにおける防災情報と防災教育の現状考察	李哲・吉富志津代・前迫孝憲・張海	2013年11月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	日本の小学校における情報技術の現状と未来——京都府八幡市有都小の考察報告	喬麗梅・李哲・前迫孝憲・張海	2013年12月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	テレビ会議システムに基づいた遠隔のバーチャルスペース	李哲・奥林泰一郎・前迫孝憲・孫映・張海	2014年1月	中国情報技術教育		○
	学術論文 (国内誌)	「白紙単元」による生きる力の育成モデルの探索	高恵珠・李哲・印勇豪・張海	2014年2月	中国情報技術教育		○

学術論文 (国際誌)	A Bibliometrical Analysis of Comparative Studies on Chinese Hanzi and Japanese Kanji Characters	LI Zhe・CHENG Meng・MAESAKO Takanori	2013年11月	Scottish Journal of Arts, Social Sciences and Scientific Studies	○
学会発表 (国際学会)	日本におけるOERプロセスに関する分析	李哲・Spence Zaorski・前迫孝憲・張海	2013年11月	教育情報技術——創新応用と協同発展(12th International Forum of Educational Technology 2013)	○
学会発表 (国際学会)	日本におけるニューメディアの応用状況に関する分析	李哲・前迫孝憲・張海	2013年12月	Monograph for 2013 Chinese New Media Communication Convention	○

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.8.1	黎秋玲・李哲	「広州のゴミ処理、新快が世界の知恵を」大型国際インタビューが正式に開幕	新快新聞

10	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	孫 帙	研究分野名	教育工学	学年	DC 1年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	フューチャースクールにおける防災ICT基盤——ICT支援の日本中小学校の防災教育	李哲・孫帙・張海	2013年9月	中国情報技術教育, Vol.173, No.9, pp94-96, 2013	○
	学術論文 (国内誌)	日本教育技術における実践の最前線——2013教育ITソリューション EXPO	孫帙・李哲・前迫孝憲・張海	2013年10月	中国情報技術教育, Vol.174, No.10, pp101-104, 2013	○
	学術論文 (国内誌)	テレビ会議システムに基づいた遠隔のバーチャルスペース	李哲・奥林泰一郎・前迫孝憲・孫帙・張海	2014年1月	中国情報技術教育, Vol.177, No.1, pp93-95, 2014	○
	学会発表 (国際学会)	Using Collaborative Documentation to Assess the Learning Process During Project-based Learning	Zhi Sun・Spence Zaorski・Masako Nakamura・Taiichiro Okubayashi・Takanori Maesako	2014年3月(予定)	The 25th International Congress of Society for Information Technology and Teacher Education(SITE) (Florida).	○
	研究会発表	教育現場におけるオンライン協同作業を志向したマニュアル作成——大阪大学野田村サテライトと高校支援「超鏡」実践のケースから	中村雅子・孫帙・スペンスゼオースキ・前迫孝憲	2013年7月	日本教育工学会研究報告集, JSET13-3, pp69-74, 2013	

11	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	森田 健宏	研究分野名	教育工学	学年	DC 1年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書(編著)	保育・幼児教育に携わる人の情報処理テキスト——幼稚園・保育所の保育実践とメディアの活用	堀田博史・森田健宏・松河秀哉	2013年8月	みるめ書房	
	学会発表 (国内学会)	保育でのメディア活用を網羅した情報処理テキストの特徴	堀田博史・森田健宏・松河秀哉・奥林泰一郎・中村恵・深見俊崇	2013年5月	日本保育学会第66回大会(福岡),PD-88.	
	学会発表 (国内学会)	乳幼児のメディア視聴に関する米国の捉え方についての検討~アメリカ小児科学会(American Academy of Pediatrics)の2度の声明を中心に~	森田健宏・堀田博史・奥林泰一郎・佐藤朝美・中村恵・深見俊孝・松河秀哉・松山由美子	2014年3月(発表予定)	日本教育メディア学会2013年度第2回研究会(岩手)	
	学会発表 (国際学会)	Development of a navigation simulator for helping children evacuate from disasters in schools	Morita I, Kasai M, Hotta H, Kawasa M.	2013年6月	EdMedia 2013 - World Conference on Educational Media and Technology(Victoria, BC),#33893.	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	森田 健宏	平成23~25年度科学研究費補助金(基盤研究(C))	独立行政法人 日本学術振興会

指導教員	前迫 孝憲	副指導教員	西森 年寿	学生氏名	河崎 哲嗣	研究分野名	教育学	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無				
学術論文 (国外)	<印刷中>An Example of Statistical Modeling for Count Data Analysis in Secondary Education	稲葉芳成, 河崎哲嗣	2013年5月	Journal of Mathematical Modelling and Application 2013	○				
学会発表 (国外)	Mathematical Modelling Challenge Program for J.H.S. Students in Japan	柳本 哲, 河崎哲嗣	2013年7月	16th International Conference on the Teaching of Mathematical Modelling and Applications	○				
学会発表 (国外)	Mathematical modelling from Year 5 and 6 students in Japan — Introduction of quadratic function by drawing figures—	河崎哲嗣, 黄瀬正敏, 前迫孝憲, 西森年寿	2013年7月	16th International Conference on the Teaching of Mathematical Modelling and Applications	○				
著書 (分担執筆)	A Study of the Effectiveness of Mathematical Modelling of Home Delivery Packaging on Year 12 Students' Function Education	河崎哲嗣	2013年8月	International Perspectives on the Teaching and Learning of Mathematical Teaching Mathematical Modelling 2013: Connecting to Research and Practice, Springer Netherlands/ Springer Science+Business Media Dordrecht, pp.537-549					
学会発表 (国外)	FIGURE EDUCATION RESEARCH FROM HIGHER-GRADE AT ELEMENTARY SCHOOL IN JAPAN — FIGURE MOVING THROUGH L-SHAPED ACCESS AISLE —	河崎哲嗣	2013年9月	The International Society for the Interdisciplinary Study of Symmetry (ISIS)	○				
学会発表 (国内)	時系列データ分析の中等教育における扱いについて of the Interrelations between Mathematics and Science -Through Mathematical Modelling Experiences-	稲葉芳成, 河崎哲嗣	2013年9月	2013年度数学教育学会秋季例会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊, pp.98-100					
学会発表 (国内)	「台形の面積公式」と「台形則による数値計算」—教員免許状更新講習(小学校)と高校生夏季課外授業から— of the Interrelations between Mathematics and Science -Through Mathematical Modelling Experiences-	河崎哲嗣, 大西 徹	2013年9月	2013年度数学教育学会秋季例会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊, pp.86-88					
学術論文 (国内)	<印刷中>課題学習におけるモデル化とシミュレーションの基礎的研究 — 授業事例を通して—	稲葉芳成, 河崎哲嗣	2014年2月	近畿数学教育学会論文集	○				
学会発表 (国外)	時系列データ分析の初等・中等教育における扱いについて— その1 データ分析の国内外での比較の視点および小学生の状況調査から—	稲葉芳成, 小島亮太, 山路健祐, 河崎哲嗣	2014年2月	第55回近畿数学教育学会例会					
学術論文 (国内)	<印刷中>加重平均を援用した数学的関係の理解について— 数学的モデリングの観点からの考察も含めて—	稲葉芳成, 河崎哲嗣	2014年3月	岐阜数学教育研究2013, Vol.12, 59-64	○				
学術論文 (国内)	<印刷中>比例を題材にした教材の開発と実践	清水沙恵, 山田雅博, 河崎哲嗣	2014年3月	岐阜数学教育研究2013, Vol.12, (未定)	○				
学術論文 (国内)	<印刷中>散らばりを意識した豊かな表現力を育てる教材開発—2つの資料を比べながら、特徴を見つけて発表するために—	天野陽子, 山田雅博, 河崎哲嗣	2014年3月	岐阜数学教育研究2013, Vol.12, (未定)	○				
学会発表 (国内)	<印刷中>時系列データ分析の初等・中等教育における扱いについて— その2「小中学校における平均値の実態調査から」—	稲葉芳成, 山路健祐, 小島亮太, 河崎哲嗣	2014年3月	2014年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊					
学会発表 (国内)	<印刷中>言葉の力を育成する実践 — 必要条件・十分条件を用いた作文 —	黄瀬正敏, 河崎哲嗣	2014年3月	2014年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊					
学会発表 (国内)	<印刷中>日常現象の図形モデル表現を目指した教材開発—その1「季節毎に変化する太陽による影の軌跡」—	河崎哲嗣, 紀平武宏	2014年3月	2014年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊					
学会発表 (国内)	<印刷中>日常現象の図形モデル表現を目指した教材開発—その2「高校生による影の軌跡に対する認識調査」—	紀平武宏, 河崎哲嗣	2014年3月	2014年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊					
学会発表 (国内)	<印刷中>3D プリンターの有用性を生み出す数学教育に関する研究—その1「プロダクトデザインを創出するモデリングとその課題点」—	河崎哲嗣, 今井亜胡, 前迫孝憲	2014年3月	2014年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	○				

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	河崎哲嗣	平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))	独立行政法人日本学術振興会
2013.4	柳本 哲(代表)、河崎哲嗣 他	平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))	独立行政法人日本学術振興会

13	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	西森 章子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	裏づけ発想トレーニングの開発とその効果に関する研究	西森章子・三宮真智子	2013年8月17日	日本教育心理学会第55回総会発表論文集、203	
	学会発表 (国内)	裏づけ発想トレーニングが高校生の意見文産出に及ぼす影響	西森章子・三宮真智子	2013年9月23日	日本教育工学会第29回全国大会発表論文集、1011-1012	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	西森 章子	平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))	独立法人 日本学術振興会

14	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	山村 麻予	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	女子大学生の困窮事態における言葉かけに対する認知と喚起される感情	山村麻予・真下知子・坂香里・三宮真智子	2014年3月(予定)	大阪大学人間科学部教育学系年報、19巻(印刷中)	
	学会発表 (国内)	大学生における困窮事態の研究(1)-自由記述を通して-	坂香里, 山村麻予, 真下知子, 三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会	
	学会発表 (国内)	大学生における困窮事態の研究(2)-頻度・困窮度・援助の必要性の観点から-	山村麻予, 坂香里, 真下知子, 三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会	
	学会発表 (国内)	困窮者に対する言葉かけの収集	真下知子, 三宮真智子, 山村麻予, 坂香里	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会	
	その他 (シンポジウム)	小中学生における向社会的行動研究の最前線	櫻井茂男・西村多久磨・大山智子・村上達也・山村麻予・伊藤順子・二宮克美	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会	
	学会発表 (国内)	大学生のコミュニケーション教育のための基礎資料:-友人間におけるアドバイス場面に着目して-	真下知子, 山村麻予, 坂香里, 三宮真智子	2013年9月	日本教育工学会第29回全国大会	
	学会発表 (国内)	困窮場面における言葉かけの意図認知と喚起される感情	山村麻予・真下知子・坂香里・三宮真智子	2014年3月(予定)	日本発達心理学会第25回大会	
	その他 (ラウンドテーブル)	道徳性と動機づけ研究の動向—道徳教育の可能性について探る—	伊藤順子・二宮克美・山村麻予・樟本千里・畠山美穂・畠山寛	2014年3月(予定)	日本発達心理学会第25回大会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.5	山村麻予	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成25年度大学院生研究集会参加助成費	大阪大学大学院人間科学研究科

15	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	亀岡 正睦	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	算数科におけるメタ認知形成方略としてのふきだし法に関する研究ノート	亀岡正睦	2014年3月(印刷中)	京都文教大学臨床心理学部研究報告第6集	
	会報誌	算数科におけるメタ認知形成方略としてのふきだし法に関する研究(2)～メタ認知的モニタリングの視点から～	亀岡正睦	2013年11月	第46回日本数学教育学会秋季研究大会発表収録pp.321-322	
	学会発表 (国内)	算数科におけるメタ認知形成方略としてのふきだし法に関する研究(2)～メタ認知的モニタリングの視点から～	亀岡正睦	2013年11月	第46回日本数学教育論文発表会口頭発表	

16	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	山口 洋介	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	タイピング思考法の開発とその有効性の検討	山口洋介・三宮真智子	2014年3月(予定)	日本教育工学会論文誌, 37(suppl.) (印刷中)	○
	紀要論文	一面的な情報呈示からの脱却による意見文の改善	山口洋介・三宮真智子	2013年3月	大阪大学大学院人間科学研究科紀要, 第39巻, pp. 75-87	
	学会発表 (国内学会)	創造的思考力育成のための基礎資料—原因推理課題の回答分析—	山口洋介・堀江竜也・三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会発表論文集, pp. 615	
	学会発表 (国内学会)	アイデア生成過程における系列位置と創造性	山口洋介・三宮真智子	2013年9月	日本心理学会第77回大会発表論文集, pp. 830	
	学会発表 (国内学会)	「コンピュータを利用したタイピング思考法」と「発話思考法」の比較	山口洋介・三宮真智子	2013年9月	日本教育工学会第29回全国大会講演論文集, pp. 1015-1016	

17	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	前迫孝憲、西森年寿		
	学生氏名	久坂 哲也	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	科学的思考に対する中学生の認知	久坂哲也・三宮真智子	2013年8月	日本理科教育学会第63回全国大会論文集(北海道大学), pp. 262	
	学会発表 (国内学会)	中学生は理科の観察や実験を通して何を学んだと考えているのか	久坂哲也・三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会発表論文集(法政大学), pp. 214	

18	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	飯島 睦美	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (単著)	発達障がいに関わる特別支援教育体制の整備—中国地区8高専連携高専教育力向上プロジェクト—	飯島睦美	2013年1月	論文集「高専教育」, 第36号, pp.639-642	○
	学会発表 (国内学会)	なぜ彼らは、英語が苦手なのか—簡易的英語学習適性検査開発の試み—	飯島睦美	2013年8月	第39回全国英語教育学会北海道大会, pp.202-203	○
	学会発表 (国内学会)	発達障がいに関わる特別支援教育体制の整備—中国地区8高専連携高専教育力向上プロジェクト—	飯島睦美	2013年8月	平成25年度全国高専フォーラム, pp.473-474	○
	学会発表 (国内学会)	認知特性と英語学習	飯島睦美	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会, p.222	○
	学会発表 (国内学会)	英文読解に挿絵が与える影響—挿絵の多用は読解能力育成に効果があるのか—	飯島睦美	2013年10月	日本LD学会第22回大会, pp.562-563	○
	学会発表 (国際学会)	Potential of Metaphor Teaching in Class For TEFL in Japan	Mutsumi Iijima	2014年2月	3rd Annual International Conference on Cognitive and Behavioral Psychology (Singapore)	○
	その他 (講演)	平成25年度障がいと発達について学ぶ特別支援教育講座「発達障がい教育のある生徒のアセスメントと指導の実践」	飯島睦美	2013年7月	島根県教育委員会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	飯島睦美	平成25年度科学研究費助成金	独立行政法人日本学術振興会
2013.4	大谷みどり 飯島睦美 築道和中 小川 巖	平成25年度科学研究費助成金	独立行政法人日本学術振興会

19	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	古本 温久	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	「ふきだし法」で表出された思考内容の分析	三宮真智子・古本温久	2013.09.17	日本教育工学会第29回全国大会講演論文集 789-790	
	学術論文 (国内)	「ふきだし」は思考内容の記述活動を促進するのか	三宮真智子・古本温久	2013.11.23	日本教育心理学会第55回総会発表論文集 309	

20	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	前迫孝憲, 西森年寿		
	学生氏名	真下 知子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	困窮者に対する言葉かけの収集	真下知子・三宮真智子・山村麻予・坂香里	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会(東京)発表論文集, p.199	
	学会発表 (国内)	大学生における困窮事態の研究(1)―自由記述を通して―	坂香里・山村麻予・真下知子・三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会(東京)発表論文集, p.200	
	学会発表 (国内)	大学生における困窮事態の研究(2)―頻度・困窮度・援助の必要性の観点から―	山村麻予・坂香里・真下知子・三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会(東京)発表論文集, p.201	
	学会発表 (国内)	大学生のコミュニケーションの教育のための基礎資料―友人間におけるアドバイス場面に着目して―	真下知子・山村麻予・坂香里・三宮真智子	2013年9月	日本教育工学会第29回全国大会(秋田)講演論文集, p.401-102	

21	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	坂 香里	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	女子大学生の困窮事態における言葉かけに対する認知と喚起される感情	山村麻予・真下 知子・坂 香里・三宮 真智子	2014年3月(予定)	大阪大学教育学年報, 19, 49-67.	
	学会発表 (国内)	大学生における困窮事態の研究(1)―自由記述を通して―	坂 香里・山村麻予・真下知子・三宮 真智子	2013年9月	日本教育心理学会第55回全国大会(東京), 発表論文集, 200.	
	学会発表 (国内)	大学生における困窮事態の研究(2)―頻度・困窮度・援助の必要性の観点から―	山村麻予・坂 香里・真下 知子・三宮 真智子	2013年9月	日本教育心理学会第55回全国大会(東京), 発表論文集, 201.	
	学会発表 (国内)	困窮者に対する言葉かけの収集	真下 知子・三宮 真智子・坂 香里・山村 麻予	2013年9月	日本教育心理学会第55回全国大会(東京), 発表論文集, 199.	

22	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	堀江 竜也	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	拡散的思考課題の関係性に関する探索的研究	堀江竜也・三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会発表論文集,155	
	学会発表 (国内)	創造的思考力育成のための基礎資料 ―原因推理課題の回答分析―	山口洋介・堀江竜也・三宮真智子	2013年8月	日本教育心理学会第55回総会発表論文集,615	

23	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	前迫孝憲, 西森年寿		
	学生氏名	中野 瑠美子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	How is Numerical Probability Translated to Verbal Probability ?	中野瑠美子・山田加奈子・三宮 真智子	2013年9月	日本教育工学会第29回全国大会(秋田), 発表論文集, pp. 1029-1030	

24	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	山田 加奈子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	数値確率とはどのような言語確率に置き換えられるのか	山田加奈子・三宮真智子	2013年8月18日	日本教育心理学会第55回総会	
	学会発表 (国内)	言語確率表現は事象の望ましさに影響を受けるか	山田加奈子・三宮真智子	2013年9月21日	日本心理学会第77回総会	
	学会発表 (国内)	Verbal probability translated from numerical probability	Rumiko NAKANO・Kanakano YAMADA・Machiko SANNOMIYA	2013年9月22日	日本教育工学会第29回全国大会	



25	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員	野坂 祐子		
	学生氏名	奥田 剛士	研究分野名	教育心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	性暴力・性犯罪の心理	奥田剛士・藤岡淳子	2013年11月	こころの科学, 172, 86-91.	
	翻訳	第11章 私のグッドライフプラン	藤岡淳子・毛利真弓・浅野恭子・岡 秀明・野坂祐子・田辺裕美・仲里雄希・中島 賢・吉澤奈央・粟林里衣・奥田剛士・坂東 希	2013年12月	藤岡淳子監訳「グッドライフ・モデル 性犯罪からの立ち直りとより良い人生のためのワークブック」誠信書房	

26	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員	野坂 祐子		
	学生氏名	坂東 希	研究分野名	教育心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (行政)	児童自立支援施設における非行行動変化のための心理教育プログラムの実践報告～阿武山学園と大阪大学大学院との協働プロジェクト2010～2012年から～	坂東希	2014年2月(予定)	大阪市立阿武山学園『報告書』	
	報告書 (大学)	中退の予防と中退後の支援について～生徒や家庭、学校への介入実践～	井原芳朗・木脇嶺・中村雄介・坂東希	2014年3月(予定)	文科省科学研究費による研究「子どもの性暴力被害の影響と加害少年への教育的取り組み」(若手(B): 課題番号24730581) 報告書	
	著書 (分担執筆)	領域22 非行「22-06 非行・犯罪と学校・職場・地域社会」	坂東希、藤岡淳子監修	2014年6月(予定)	『誠信 心理学辞典[新版]』誠信書房	
	翻訳	第12章 「地域社会の中で 自分のグッドライフ・プランを変えること」	坂東希、藤岡淳子監訳	2013年12月	藤岡淳子監訳・パメラ・M・エイツ、デビッド・S・プレスコット著『グッドライフ・モデル 性犯罪からの立ち直りとより良い人生のためのワークブック』誠信書房	
	学会発表 (国内学会)	非行少年グループワークで被害・加害をどう扱うか 児童自立支援施設における治療教育プログラム実践から	坂東希	2013年5月	第12回トラウマティック・ストレス学会	
	研究会発表	児童自立支援施設における治療教育プログラム実践～親との葛藤場面に関するロールプレイによるアサーションの復習と練習～	坂東希・金波	2014年2月	関西非行臨床研究会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2014.2	坂東希	『18歳の自己選択』を支える地域(まち)づくり	『月刊生徒指導』

27	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員	野村 晴夫		
	学生氏名	田辺 裕美	研究分野名	教育心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (助成団体)	目で見える海外論文発表	田辺裕美	2014年7月(予定・投稿済)	季刊誌 生産と技術66号	
	学会発表 (国内学会)	「当事者同士の語り合い」の治療的意義について—AA参加者と血液透析患者のナラティブに基づく仮説生成の試み	田辺裕美・菅波澄治	2013年8月	日本質的心理学会第10回大会(立命館大学衣笠キャンパス)	
	学会発表 (国内学会)	矯正施設からの成人出所者がたどる社会再参加への心理変容プロセス	田辺裕美	2013年9月	日本犯罪心理学会第51回大会(大阪教育大学柏原キャンパス)	
	学会発表 (国際学会)	The Way Back into Society: An Analysis of Re-entry Facing Ex-Inmates in Japan	Tanabe H.	2013年11月	2013 American Society of Criminology Meeting in Atlanta	○
	研究会発表	当事者同士の語り合いの治療的意義について—AA参加者と血液透析患者のナラティブに基づく仮説生成の試み	菅波澄治・田辺裕美	2013年10月	当事者性を考える研究者の会 第1回研究会「病いの語りと当事者性」(大阪大学吹田キャンパス)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	田辺 裕美	海外論文発表奨励賞	一般社団法人 生産技術振興協会

28	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修		
	学生氏名	筒井 優介	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	大地との巡りあい～イマジネーションを錬金術的にみる試み～	上條史絵・筒井優介	2013年6月	日本ユング心理学会第2回大会研究発表抄録集,p22.	
	学会発表 (国内学会)	眠りの果てに一面接室で眠り続けた少年は、一体何を見出したかー	筒井優介	2013年10月	日本箱庭療法学会第27回大会発表論文集,p.58-59.	

29	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修		
	学生氏名	成澤 知美	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	検視(検死)及び司法解剖時の被害者遺族に対する警察官の対応及び意識について	成澤 知美	2014年5月(予定)	被害者学研究第24号(印刷中)	○
	学術論文 (国際誌)	Similarities and differences of systematic consensus on disaster mental health services between Japanese and European experts.	Fukasawa M, Suzuki Y, Nakajima S, Narisawa T, Kim Y.	2013年4月	J Trauma Stress. 26(2):201-8.	○
	報告書	災害時の精神保健対応のあり方に関する検討	鈴木 友理子、黒澤 美枝、小原 聡子、畑 哲信、林 みづ穂、大塚 耕太郎、松本 和紀、丹羽 真一、深澤 舞子、中島 聡美、成澤 知美、浅野 敬子	2013年3月	厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合研究事業 健康危機発生時における地域健康安全に係る効果的な精神保健医療体制の構築に関する研究 平成24年度 総括・分担研究報告書	
	報告書	犯罪被害者の急性期心理ケアプログラムの構築に関する研究	中島 聡美、加茂 登志子、鈴木 友理子、金吉晴、中澤 直子、小西 聖子、辻村 貴子、吉田 謙一、成澤 知美、浅野 敬子、深澤 舞子	2013年3月	厚生労働科学研究費補助金 障害者対策総合研究事業(精神障害分野) 大規模災害や犯罪被害者等による精神疾患の実態把握と対応ガイドラインの作表・評価に関する研究 平成24年度 総括・分担研究報告書	
	学会発表 (国内学会)	検視(検死)及び司法解剖時の被害者遺族に対する警察官の対応及び意識について	成澤 知美	2013年6月		○

30	指導教員	老松 克博	副指導教員	佐々木 淳		
	学生氏名	大山 好弘	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	事例論文	「緑色の風」を纏った40代女性との面接過程	大山好弘	2013年12月	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要, 19, 13-20.	○
	学会発表 (国内学会)	「急に」変わる男子学生との面接-夢と風景構成法から-	大山好弘	2013年10月	日本箱庭療法学会第27回大会(大阪), B-03	

31	指導教員	老松 克博	副指導教員			
	学生氏名	遠藤 大貴	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	事例論文	混沌・沼の泥遊びと裸による秩序—強迫症状を呈する中学生男子との面接過程	遠藤大貴	2014年3月(予定)	大阪大学人間科学研究科心理教育相談室紀要	

32	指導教員	老松 克博	副指導教員			
	学生氏名	西川 昭子	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	臨床応用に向けた音楽とストレスに関する研究	西川 昭子	2014年3月2日(予定)	日本音楽療法学会第12回近畿学術大会(滋賀)(印刷中)	○

33	指導教員	老松 克博	副指導教員	藤岡 淳子		
	学生氏名	西澤 恵美子	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	発達障害傾向のある夫への対応を考える女性との面接過程—揺れの中で自分を探す	西澤恵美子	2014年3月(予定)	大阪大学大学院人間科学研究科 心理教育相談室紀要 第19号 (印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	Alexisomiaに関する研究—大学生への調査による尺度開発から—	西澤恵美子	2013年8月	日本心理臨床学会第32回秋季大会	

34	指導教員	井村 修	副指導教員	老松克博・Schwentker Wolfgang		
	学生氏名	チェルヴェコヴァ・ヴェリザラ	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	静寂の臨床的側面をめぐって—内 観療法に関するブルガリア薬物依存 症者との集団面接	チェルヴェコヴァ ヴェリザラ	2013年9月	内観研究、Vol.19 No1、pp. 65～77	○
	学会発表 (国内発表)	内観療法の普遍性をめぐって—自 分の人生を明確したい外国人の集 中内観の試み	チェルヴェコヴァ ヴェリザラ	2013年6月	第36回日本内観学会和歌山大会	○
	その他	シンポジスト	チェルヴェコヴァ ヴェリザラ	2013年8月	第54回日本心身医学会近畿地方会（和歌 山）	

35	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
	学生氏名	榊原 久直	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	自閉症児と特定の他者とのあいだに おける関係障害の発達の変容：(2) 主体的能力・障害特性の変容と特定 の他者との関連	榊原久直	2013年9月	発達心理学研究,24,3,273-283.	
	学術論文 (国内誌)	前言語期のWest症候群のある子ど もへの心理臨床的関わりへの一考 察	榊原久直	2013年8月	心理臨床学研究,31,3,421-432.	
	事例論文	Snow Whiteな女兒と小人なセラピス トとの遊戯療法過程	榊原久直	印刷中	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相 談室紀要,19,ページ数未定.	
	年報 (学術論文)	幼児期の“気になる子”の心理・発達 的援助を目指す「のびのび・どっしり 体操」	榊原久直・中野弘治	2014年2月	大阪大学教育学年報,19,69-82.	
	学会発表 (国内学会)	特定二者関係の発達における自閉 症児の心理・発達の変容～前言語 期の幼児と養育者の関係発達・関係 障害に焦点を当てて～	榊原久直	2013年11月	心理科学研究会,第1回超若手交流会,口頭発 表	
	地域集会	より良い支援を目指して～臨床動作 法を通じて～	松村亮佑・榊原久直	2014年3月(予定)	大阪府障がい者施設連絡協議会,口頭発表	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	榊原 久直	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

36	指導教員	井村 修	副指導教員	三宮 真智子		
	学生氏名	原田 真之介	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	「できる」自体・自己に出会った脳性 まひ児との動作面接過程—ボディイ メージの再体制化への過程とその効 果についての考察—	原田真之介	2013年12月	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相 談室紀要19号	○
	学会発表 (国内発表)	タテの軸姿勢の獲得における乳幼 児の発達研究—指さしコミュニケー ションの発達の関連についての考察—	原田真之介	2013年8月	日本心理臨床学会第32回大会(横浜), SB6- 01-03.	
	学会発表 (国内発表)	「動作のこころ」へのお任せ体験によ る心理療法的効果—「今—ここで」 の体験をあるがままに受け入れる構 えを作った女性との事例—	原田真之介	2013年9月	日本臨床動作学会第21回学術大会(東京)発 表論文集, 27-28.	
	学会発表 (国内発表)	「動作のこころ」と「自己のこころ」の 一体活動の意義—成人自閉症ト レーニーとの臨床動作法事例からの 考察—	原田真之介	2013年11月	日本リハビリテーション心理学会(盛岡)発表論 文集, 58-59.	
	学会発表 (国内発表)	トレーナーの心理的変化における集 団療法の意義—トレーニーと関わる 心理的な構えの変化についての考 察—	照田恵理・原田真之 介	2013年11月	日本リハビリテーション心理学会(盛岡)発表論 文集, 24-25.	

37	指導教員	井村 修	副指導教員			
	学生氏名	船越 愛絵	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	DMD/BMD外来患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究 — PARSを用いて	船越愛絵・柴田早紀・岩田優子・藤野陽生・前田直子・松村 剛・松本智恵美・中村辰江・藤澤真莉・久保田千恵・吉川満典・井村修	2013年5月	第55回小児神経学会	
	学会発表 (国内学会)	筋ジストロフィー患者の価値の転換の過程について——SEIQoL-DWを用いて	船越愛絵・藤野陽生・前田直子・松井美也子・上野紘子・阪上由衣・松村 剛・齊藤利雄・小山隆義・中村辰江・大野真紀子・久保田千恵・吉川満典・井村 修・藤村晴俊	2013年11月	2013年度松尾班班会議「筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種協働研究班」	

38	指導教員	井村 修	副指導教員	老松克博、佐々木淳		
	学生氏名	松井 美也子	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー児童における社会的認知に関する研究	松井美也子	2013年11月	筋ジストロフィー診察における医療の質の向上のための他職種協働研究班平成25年度班会議	

39	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	安達 友紀	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	The influence of working memory capacity on experimental heat pain	Nakae, A., Endo, K., Adachi, T., Ikeda, T., Hagihira, S., Mashimo, T. & Osaka, M.	2013年10月	Journal of Pain, 14(10), 1088-1096.	○
	学術論文 (国際誌)	Mechanisms of hypnosis: Towards the development of a biopsychosocial model.	Jensen, M.P., Adachi, T., Tomé-Pires, C., Lee, J., Osman, Z.J., & Miró, J.	2015年1月(予定)	International Journal of Clinical and Experimental Hypnosis, 61(1), in press	○
	翻訳	Extraversion等51項目	安達友紀	2013年6月	G.R.ファンデンボス監修 繁樹算男・四本裕子監訳, APA心理学大辞典	
	研究会発表	催眠による痛み、および破局的思考の軽減に関する研究	安達友紀	2013年7月	第28回大阪ブリーフ研究会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	安達 友紀	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

40	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	竹田 剛	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	神経性過食症患者のパーソナリティ特徴の分類	竹田剛・佐々木 淳	2013年8月	日本心理臨床学会第32回秋季大会(横浜) SB1-03-03	
	学会発表 (国内学会)	神経性過食症患者の自己概念と重要性に対する包括的参照枠の検討	竹田剛・佐々木 淳	2013年10月	第21回日本パーソナリティ心理学会大会(千葉)PA64	
	学会発表 (国内学会)	摂食障害治療について、モーズレイ病院の実践との比較(1)—心理療法の実施構造について—	竹田剛・武久千夏・坂本早彩・高橋美智子・木川恵理・新宅可奈子・友田恵子・生野照子	2013年11月	第17回日本摂食障害学会・学術集会(神戸)⑦-1	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.4	竹田剛	記事「摂食障害、発達障害傾向が介入の鍵」	m3.com

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	竹田剛	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

41	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	佐々木 恵太郎	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	試行カウンセリングにおける洞察体験プロセスに関する研究	佐々木恵太郎・佐々木淳	2013年8月	日本心理臨床学会第32回秋季大会	

42	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	片岡 泉	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	「ひとり行動」状況での心理的苦痛についての研究(1)-ひとりで行動するときの苦痛はどのように緩和されてゆくのか-	片岡泉・佐々木淳	2013年8月	心理臨床学会第32回秋季大会(横浜)SB5-03-01	
	学会発表 (国内学会)	「ひとり行動」状況での心理的苦痛についての研究(2)-社会不安及び愛着関係との関連からの検討-	片岡泉・佐々木淳	2013年9月	日本心理学会第77回大会(北海道)3EV-055	

43	指導教員	佐々木 淳	副指導教員	三宮 真智子		
	学生氏名	照田 恵理	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	大学生におけるストレス、ストレス反応及び情動知能の関係	豊田弘司・照田恵理	2013年4月	奈良教育大学紀要, 62, 1, 41-48.	
	学会発表 (国内学会)	トレーナーの心理的变化における集団療法の意義——トレーナーと関わる心理的構えの変化における考察——	照田恵理・原田真之介	2013年12月	2013年日本リハビリテーション心理学会学術大会(岩手), 24-25	

44	指導教員	野村 晴夫	副指導教員	佐々木 淳		
	学生氏名	菅波 澄治	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	「当事者同士の語り合い」の治療的意義について——AA参加者と血液透析患者のナラティブに基づく仮説生成の試み	田辺裕美・菅波澄治	2013年8月	日本質的心理学会第10回大会プログラム抄録集, 83.	
	学会発表 (国内学会)	「私と病い」のビジュアル・ナラティブ(2)——腎臓病患者のライフストーリー——	菅波澄治・やまだようこ・山田千積	2014年3月	日本発達心理学会第25回大会発表論文集, 284.	
	研究会発表	「当事者同士の語り合い」の治療的意義について——AA参加者と血液透析患者のナラティブに基づく仮説生成の試み	菅波澄治・田辺裕美	2013年10月	第1回当事者性を考える研究者の会(ナラティブと質的研究会・大阪大学大学院文学研究科臨床哲学研究室 共催)	
	研究会発表	血液透析患者の「語り」に見る当事者性/非当事者性のコンフリクト	菅波澄治	2013年4月	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成24年度大学院生調査研究助成 成果報告会	

45	指導教員	野村 晴夫	副指導教員			
	学生氏名	土井 裕貴	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	対人援助職におけるバーンアウト・感情労働の関係性—精神的な疲労に着目する意義について—	土井裕貴	2014年3月(予定)	年報人間科学 第19号(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	対人援助職の精神的な疲労とその体験のプロセス	土井裕貴	2013年8月	日本心理臨床学会第32回秋季大会	

46	指導教員	小野田 正利	副指導教員	園山 大祐		
	学生氏名	前田 裕介	研究分野名	教育制度学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	大阪大学における学生参加型FD・教育改善活動の比較分析ーパンキョー革命・STAR阪・人科祭シンポジウムを事例としてー	前田裕介・服部憲児	2014年3月(予定)	大阪大学高等教育研究 第2号(印刷中)	
	学会発表 (国内学会)	大阪大学における学生参加型FD・教育改善ー1980年代・2000年代の3つの取り組みの比較検討ー	服部憲児・前田裕介	2013年3月	大学評価学会第10回全国大会(京都)	
	学会発表 (国際学会)	Student Recognition of the Importance of Students Participatory	Yusuke MAEDA	2013年9月	The 6th International Conference on Educational Research(Khon Kaen,Thailand)	
	研究会発表	大阪大学における学生参加型FD・教育改善ー過去と現在の比較からー	服部憲児・前田裕介	2013年3月	第19回 大学教育研究フォーラム(京都)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.11	前田 裕介	2013年度関西教育行政学会研究助成	関西教育行政学会

47	指導教員	小野田 正行	副指導教員			
	学生氏名	吉田 卓司	研究分野名	教育制度学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	地公災制度に対する教職員の意識ー地公災の今日的課題	吉田卓司	2013年12月	季刊教育法,179,40-41.	
	報告書	フランス・マルチニーク大学区における多文化共生教育	吉田卓司	2014年3月(予定)	未来共生学,創刊号(原稿提出・採択済)	○
	著書 (単著)	教育方法原論	吉田卓司	2013年5月	三学出版,Pp.1-197	
	著書 (分担執筆)	第1部虐待される子どもたち2節小学生のケースーネグレクトを受けた兄妹への取り組みー	吉田卓司	2014年3月(予定)	兵庫民主教育研究所 子どもの人権委員会編『子ども虐待の理解と対応ー兵庫・大阪の学校現場からー』三学出版(印刷中)	
	著書 (分担執筆)	第2部子ども虐待の発見と対応5節学校と関係機関の連携ー性的虐待を中心にー	吉田卓司	2014年3月(予定)	兵庫民主教育研究所 子どもの人権委員会編『子ども虐待の理解と対応ー兵庫・大阪の学校現場からー』三学出版(印刷中)	
	研究会発表	体罰を考える(研修講座I・II公開シンポジウム)	吉田卓司・岡本陽子・森本光展・松本悦子・飯田英晴・足利学	2014年1月	三重県カウンセリング研究会第26回カウンセリング研究大会「体罰」「懲戒」を受けた子どもの問題行動とサポートを考える	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.5	吉田卓司	「体罰をどうなくす」ほっとイブニング特集	日本放送協会(NHK)名古屋放送局・制作/放映(5月31日)
2014.1	吉田卓司	三重県カウンセリング研究会第26回カウンセリング研究大会「体罰を考える」	伊勢新聞(2014年1月14日版)

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2014.2	吉田卓司	大阪大学「コンフリクトの人文国際研究拠点」	文部科学省「卓越した大学院拠点形成支援補助金」

48	指導教員	園山 大介	副指導教員	小野田正利 志水宏吉		
	学生氏名	小林 碧	研究分野名	教育制度学		MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	書評 (学内誌)	書評:ジャック・ドンズロ著(宇城輝人訳)『都市が壊れるときー郊外の危機に対応できるのはどのような政治か』	小林碧	2014年3月(予定)	未来共生学 創刊号(印刷中)	○

49	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子、山本 ベバリー		
	学生氏名	陳 思聡	研究分野名	生涯教育学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	The discrepancy of meaning of citizenship between the state and society in China: implications for citizenship education and its policymaking	S. Chen	2013年11月	Education, Citizenship and Social Justice (London: Sage), 8 (3), 263-275. DOI: 10.1177/1746197913497660	○
	学会発表 (国際学会)	An investigation of Chinese university students' understanding of citizenship	S. Chen	2013年7月	9th CitizED International Conference on Education: "West and East Citizenship Education: Encounters the Education for Diversity and Democracy", 13-15 July 2013, Campus Innovation Center Tokyo, Tokyo	○

50	指導教員	山本 ベバリー・アン	副指導教員			
	学生氏名	石倉 佑季子	研究分野名	生涯教育学		DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	国際バカロレアを修了した学生の特徴—大学のG30英語による学部コースの実践から見た視点	著書:山本ベバリー・アン 訳:石倉佑季子	2013年	化学と教育 第61巻 第7号 pp.342-345	○
	学会発表 (国内学会)	大阪大学人間科学学部英語コースにおける学生学習成果評価	石倉佑季子	2013年6月	日本高等教育学会第16回大会	
	学会発表 (国際学会)	Implementation of English-medium programs at Osaka University	Yukiko Ishikura	2013年9月	European Association of Japanese Studies Japan Conference	○
	学会発表 (国際学会)	Creating an International Learning Opportunity on Campus at Osaka University	Yukiko Ishikura	2013年10月	5th Asian Conference on Education	○
	学会発表 (国際学会)	Examining the Role of G30 English-Medium Programs	Yukiko Ishikura	2014年3月(予定)	Asian Pacific Association for International Education 2014	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.6	石倉佑季子	卓越した大学院拠点形成支援補助金 研究集会参加費	大阪大学人間科学研究科
2014.3	石倉佑季子	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学人間科学研究科

51	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田宏一、木村涼子		
	学生氏名	敷田 佳子	研究分野名	教育文化学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	「国際結婚家庭の教育に関する現状と課題_結婚移住女性に焦点をあてて」	敷田佳子	2013年5月	移民政策研究, 第5号, pp.113-129.	○
	報告書 (大学)	「グローバル化時代における世界の『外国人学校』」	芝野淳一・敷田佳子	2013年4月	第1部第1章, 共著, 大阪大学未来戦略機構第五部門・未来共生リーディングスvol.1, pp.18-30	
	報告書 (大学)	「関西学院大阪インターナショナルスクール」, 『「外国人学校」の社会学—「往還する人々」の教育戦略を軸に』	敷田佳子	2013年4月	第5部第3章, 大阪大学未来戦略機構第五部門・未来共生リーディングスvol.1, pp.361-374.	
	学会発表 (国内学会)	「国際結婚家庭の教育-中国人母を中心に」	敷田佳子	2013年9月	第65回日本教育社会学会大会	

52	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田一宏・山本ペパーリアン		
	学生氏名	芝野 淳一	研究分野名	教育文化学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	グローバル化時代における世界の「外国人学校」	芝野淳一・敷田佳子	2013年3月	大阪大学未来共生リーディングスVol.1	○
	報告書	横浜山中華学校	芝野淳一	2013年3月	大阪大学未来共生リーディングスVol.1	
	著書 (分担執筆)	第1部第2章 外国人学校の研究動向	芝野淳一・敷田直子・敷田佳子・山本康輔	印刷中(2014年3月 予定)	志水宏吉・中島智子編「外国人学校の社会学」明石書店	
	著書 (分担執筆)	第3部第1章 時代にマッチした学校をつくる—横浜山中華学校	芝野淳一	印刷中(2014年3月 予定)	志水宏吉・中島智子編「外国人学校の社会学」明石書店	
	学会発表 (国内学会)	国境を越えて移動する「非教育ママ」のライフスタイルと子育てをめぐる葛藤	芝野淳一	2013年9月	第65回日本教育社会学会	
	学会発表 (国際学会)	From Ethnic School to Transnational Elite School: the Survival Strategies of Chinese Schools in Japan	Shibano, J. Ishikawa, T. Tate. N	2013年8月	International Society for the Studies of Chinese Overseas 8 <sup>th</sup> International Conference	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.6	芝野淳一	卓越した大学院拠点形成支援補助金	コンフリクトの人文国際研究教育拠点
2013.10	芝野淳一	卓越した大学院拠点形成支援補助金	コンフリクトの人文国際研究教育拠点

53	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田一宏		
	学生氏名	知念 渉	研究分野名	教育文化学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	非行系青少年支援における「男性性」の活用	知念渉	2013年11月	部落解放研究, 199, 41-52	○
	学会発表 (国内学会)	教育達成過程におけるジェンダーと階層の影響	知念渉・伊佐夏実	2013年9月	日本教育社会学会65回学術大会(埼玉)	

54	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	中村 瑛仁	研究分野名	教育文化学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	教職志望学生の社会意識と政治関心(1)	川村光・中村瑛仁・長谷川哲也・紅林伸幸	2014年3月(予定)	滋賀大学教育学部紀要 第63号	○
	学会発表 (国内学会)	教員養成改革の理想と現実	川村光・長谷川哲也・中村瑛仁	2013年7月	日本教師教育学会 第23回研究大会(於: 仏教大)	

55	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	園山 大祐		
	学生氏名	上田 勝江	研究分野名	教育文化学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	第1章アメリカにおける学力格差是正政策	米川英樹・新谷龍太郎・岡邑衛、上田勝江	2012年5月1日	学力格差是正政策の国際比較(1)2011年度各国現地調査のまとめ	○ ○ ○
	報告書 (大学)	「学校つながり」と学力	上田勝江、谷内口綾佳	2012年12月1日	平成24年度尼崎市立小・中学校子どもの学力・生活実態および教員の意識・行動実態調査報告書 1-14	
	年報 (学術論文)	「専門学校生のキャリア形成とキャリア意識に関する研究」	上田勝江	2012 年3月	大阪教育大学教育学研究論集第8巻	
	年報 (学術論文)	専門学校生のキャリア意識に関する研究—再チャレンジに注目して—	上田勝江	2014 年3月(予定)	教育学年報	
	年報 (学術論文)	アメリカ中等後教育の質保障と学生移動	上田勝江	2014 年3月(予定)	教育文化学年報	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12	上田勝江	大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文国際研究拠点」	大阪大学



56	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏			
	学生氏名	岡邑 衛	研究分野名	教育文化学		学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	若手教師の専門性向上—生徒-教師間のコミュニケーションに着目して—	岡邑衛	2013年9月	日本教師教育学会年報第22号/日本教師教育学会		○
	年報 (学術論文)	アメリカにおける共通コア州スタンダーズに対する学校の反応と課題—ニューヨーク市の小・中・高等学校でのフィールドワークをもとに—	岡邑衛、上田勝江、新谷龍太郎	2014年(印刷中)	大阪大学教育学年報第19号/大阪大学人間科学研究科		○
	学会発表 (国内発表)	アメリカにおける共通コア州スタンダーズに対する学校の反応と課題—ニューヨーク市の小・中・高等学校でのフィールドワークをもとに—	岡邑衛、上田勝江、新谷龍太郎	2013年9月	日本教育社会学会第65回大会(埼玉)		
	学会発表 (国内発表)	新任期教員の力量形成と職場環境—新任期教員調査より—	岡邑衛、菱田準子、米川英樹	2013年9月	日本教師教育学会第23回大会(京都)		

57	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏			
	学生氏名	藪田 直子	研究分野名	教育文化学		学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	在日外国人教育の課題と可能性—「本名を呼び名のる実践」の応用をめぐって—	藪田直子	2013年7月	教育社会学研究 第92集 .pp.197-218.		○
	報告書 (大学)	第1部第2章「日本における外国人学校施策の展開」	比嘉康則・藪田直子	2013年3月	未来共生リーディングスvol.1『「外国人学校」の社会学—「往還する人々」の教育戦略を軸に—』pp.31-47		
	報告書 (大学)	第2部第1章「西播朝鮮初中級学校」	藪田直子	2013年3月	未来共生リーディングスvol.1『「外国人学校」の社会学—「往還する人々」の教育戦略を軸に—』pp.84-93		

58	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	牟田 和恵			
	学生氏名	志田 未来	研究分野名	教育文化学		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内学会)	子どもが語るひとり親家庭—構造的資源と編成資源の観点から—	志田未来	2013年9月	日本教育社会学会		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	志田未来	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

59	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏			
	学生氏名	末岡 加奈子	研究分野名	教育文化学		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	報告書 (大学)	「多様性の高い社会における社会的 不平等克服に向けた学校教育 —共生社会に向けたオランダの苦 悩と挑戦—」	末岡加奈子	2013年4月	未来共生フィールド調査報告書		
	報告書 (大学)	多文化な教室内における「市民育 成」にかかるコンフリクト—オランダ の社会的剥奪度の高い地域におけ る非西洋系児童集中校の事例から—	末岡加奈子	2014年1月	「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成25年度大学院生調査研究助成成果報告書		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.2-3	末岡加奈子	平成24年度未来共生フィールド調査	大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム
2013.12	末岡加奈子	平成25年度コンフリクトの人文国際研究教育拠点院生助成事業 二次募集	大阪大学人間科学研究科
2014.2-2014.8	末岡加奈子	平成25年度第2回「研究留学助成金」	大阪大学国際交流オフィス学生交流推進課

60	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏			
	学生氏名	鍛冶 直紀	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内学会)	夜間定時制高校における新聞利用の可能性—「現代社会」の授業実践から	鍛冶直紀	2013年11月	日本NIE学会第10回愛知大会(第2分科会)		
	研究会発表	「領土問題を考える座談会」実践報告	鍛冶直紀	2013年12月	大阪府教育委員会主催「教育研究フォーラム」		

61	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	川崎 慎也	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (研究ノート)	中学校における部活動の教育的効果	川崎慎也	2014年4月(予定)	大阪大学教育文化学年報 第9号			
	年報 (研究ノート)	生徒の社会性獲得から見る部活動の有用性	川崎慎也	2012年4月	大阪大学教育文化学年報 第7号			

62	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田一宏				
	学生氏名	川畑 和久	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (学術論文)	協働的な教育運動としての「教育コミュニティ」形成	川畑和久	2013年4月	教育文化学年報第8号			

63	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	内匠 裕子	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報	「学力の問い方」を巡っての考察	内匠裕子	2014年3月(予定)	大阪大学教育文化学年報第9号			

64	指導教員	志水 宏吉	副指導教員					
	学生氏名	野崎 友花	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	報告書	どんな「つながり」が誰の学力に影響を与えているのか？	野崎友花	2014年2月(予定)	豊川地区調査 報告書(印刷中)			
	年報	女性教員とライフキャリア—女性の参画推進に向けて—	野崎友花	2014年4月(予定)	教育文化学年報 (印刷中)			

65	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	藤根 雅之	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (学術論文)	不登校・フリースクール研究の動向と課題—「居場所」から次のフェーズへの「移行」—	藤根雅之	2013年4月	教育文化学年報 第8号			

66	指導教員	志水 宏吉	副指導教員					
	学生氏名	谷内口 綾佳	研究分野名			学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (学術論文)	夜間中学における学びの実態	谷内口 綾佳	2014年3月(予定)	教育文化学年報 第9号 2013年度			

67	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田一宏				
	学生氏名	金南 咲季	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	報告書	自尊感情のあるのはどのような子どもか？	金南 咲季	2014年3月(予定)	2013年度茨木市立豊川中学校区児童生徒の生活に関する調査報告書(印刷中)			
	年報 (研究ノート)	「協働」から創造する「地域」—多文化化する「学校と地域の協働」に向けて—	金南 咲季	2014年4月上旬(予定)	大阪大学教育文化学年報(印刷中)			
	学内推進事業 報告会	日本とドイツにおける歴史教育・歴史意識の比較から考察する日本の歴史教育変革の可能性	金南咲季, 松本奈々, Marcelo Cargano, Ludgera Lewerich	2013年1月 (2013年10月「大阪大学未来基金感謝の集い」にてポスター発表)	大阪大学未来基金グローバル化推進事業(海外グループ研修助成金)総長報告会			

< 研究助成 >

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.7	金南 咲季	平成25年度独創的教育研究活動費	大阪大学未来戦略機構第一部門

68	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	小野田 正利				
	学生氏名	西裏 慎司	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (研究ノート)	「草の根」教育研究を通しての教師の学びに関する一考察	西裏 慎司	2014年3月(予定)	教育文化学年報 第9号(印刷中)			

69	指導教員	高田 一宏	副指導教員					
	学生氏名	李 芸	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (研究ノート)	地域と連携した総合学習	李 芸	2014年4月(予定)	教育文化学年報			○

グローバル人間学系  
 在籍者 74名  
 回答者 67名  
 研究成果 有 32名  
 成果有の人数(%) 48%  
 回答者率 91%  
 無 35名

1 指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英	学年	DC 3 年次
学生氏名	江角 伸吾	研究分野名	国際協力学	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文 (国内誌)	へき地診療所における看護師の12の診療の補助行為に着目して	江角伸吾, 山田明美, 中島とし子, 鈴木久美子, 塚本友栄, 島田裕子, 関山友子, 青木さざり, 菊地陽, 春山早苗	2014年3月(予定)	日本ルーラルナース学会誌	○
学会発表 (国内学会)	メキシコのピアリーダーたち	江角伸吾	2013年8月	第32回日本思春期学会総会・学術集会抄録集, 54, 2013	
学会発表 (国内学会)	メキシコ農山村部における思春期ピアエデュケーションの地域住民への波及効果	江角伸吾, 高村寿子, 中村好一	2013年9月	第32回日本思春期学会総会・学術集会抄録集, 99, 2013	
学会発表 (国内学会)	東日本大震災復興支援—思春期ピアカウンセラーによるピアキャラバン・プロジェクト活動の成果と課題(第1報)	白鳥クニ子, 石田登喜子, 江角伸吾, 高村寿子	2013年9月	第32回日本思春期学会総会・学術集会抄録集, 101, 2013	
学会発表 (国内学会)	東日本大震災復興支援—思春期ピアカウンセラーによるピアキャラバン・プロジェクト活動の成果と課題(第2報)	石田登喜子, 白鳥クニ子, 江角伸吾, 高村寿子	2013年9月	第32回日本思春期学会総会・学術集会抄録集, 102, 2013	
学会発表 (国内学会)	被災地ピアエデュケーション勉強会の学びから	江角伸吾, 高村寿子, 石田登喜子	2013年9月	第32回日本思春期学会総会・学術集会抄録集, 102, 2013	
学会発表 (国内学会)	メキシコ合衆国における健康なライフスタイルづくりシステム化支援事業(1)	高村寿子, 江角伸吾, 阿相栄子, 上原里程, 春山早苗, 中村好一	2013年10月	第72回日本公衆衛生学会総会抄録集60(10): 616, 2013	
学会発表 (国内学会)	メキシコ合衆国における健康なライフスタイルづくりシステム化支援事業(2)	江角伸吾, 高村寿子, 阿相栄子, 上原里程, 春山早苗, 中村好一	2013年10月	第72回日本公衆衛生学会総会抄録集60(10): 616, 2013	
学会発表 (国内学会)	メキシコ合衆国における健康なライフスタイルづくりシステム化支援事業(3)	中村好一, 江角伸吾, 高村寿子, 阿相栄子, 上原里程, 春山早苗	2013年10月	第72回日本公衆衛生学会総会抄録集60(10): 616, 2013	
学会発表 (国際学会)	RIPPLE EFFECT OF ADOLESCENT PEER EDUCATION AS A PARTNERSHIP MODEL IN RURAL AREAS OF THE UNITED MEXICAN STATES	Shingo Esumi	2014年2月(予定)	EAST ASIAN FORUM OF NURSING SCHOLARS, 17TH INTERNATIONAL CONFERENCE	○

2 指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英, 石井正子	学年	DC 3 年次
学生氏名	大安 喜一	研究分野名	国際協力学	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
著書 (分担執筆)	6. Community Learning Centres in the Asia-Pacific Region	K. Ovasu, D. Riewpituk	2013年 6月	Education for Sustainable Development (ESD) and Kominkan / Community Learning Centre (CLC): Promotion of ESD by utilizing Kominkan/ CLC, Okayama University Press, pp. 102-127.	○
年報 (研究ノート)	バングラデシュにおけるノンフォーマル教育の挑戦	大安喜一	2013年 7月	東アジア社会教育研究年報, No. 18, 東京・沖縄・東アジア社会教育研究会, pp. 237-248	
学会発表 (国内学会)	地域づくりにおけるコミュニティ学習センターの役割	大安喜一	2013年 9月	日本社会教育学会60周年記念国際シンポジウム(東京)	
学会発表 (国内学会)	持続可能な社会に向けての公民館・CLCの役割	大安喜一	2013年 12月	日本公民館学会研究大会(岡山)	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
201401	大安喜一	ESDと公民館	月刊公民館2014年1月号、全国公民館連合会

3 指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英・石井正子	学年	DC 3 年次
学生氏名	NGUYEN THI PHUONG LAN	研究分野名	国際協力学	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
Mid-term presentation	University Research Management in Japan: Applicable solutions for Vietnam	NGUYEN THI PHUONG LAN	31/07/2013	International collaboration seminar	

4	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
	学生氏名	深尾 幸市	研究分野名	国際協力論		学年 DC 3 年次

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.7	深尾幸市	書評 白戸圭一 「日本人のためのアフリカ入門」	教育PRO 43-16
2013.9	深尾幸市	書評 小玉重夫 「学力幻想」	教育PRO 43-21
2013.11	深尾幸市	書評 田中宏 「在日外国人—第三版—」	教育PRO 43-25

5	指導教員	中村 安秀	副指導教員	宮原 暁		
	学生氏名	矢元 貴美	研究分野名	国際協力学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	学校生活におけるフィリピン人の親を持つ子どもたちの困難と喜び—日比両国の学校生活を経験した子どもたちの視点から—	矢元貴美	2014年3月	グローバル人間学紀要, 6, 5-26.	○
	著書 (分担執筆)	Chapter 6 Problems in Primary and Secondary Education of Children with Filipino Parents in Japan: From the Viewpoints of "Supporters"	Kimi Yamoto	2014年1月	Japan: Migration and a Multicultural Society Japanese Studies Program, Ateneo de Manila University, Pp. 112-134.	○
	学会発表 (国際学会)	Problems and Advantages of Children with Filipino Parents in Their School Lives in the Philippines and in Japan: Through Their Experiences in Both Countries	Kimi Yamoto	2013年10月	The Fifth Asian Conference on Education 2013(大阪), 0476	○
	研究会発表	日本の学校生活におけるフィリピン人の親を持つ子どもたちの困難と喜び—日比両国の学校生活を経験した子どもたちの視点から	矢元貴美	2013年7月	第18回フィリピン研究会全国フォーラム(西宮)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.1	矢元貴美	「未来共生イノベーター博士課程プログラム」 平成24年度未来共生フィールド調査	大阪大学未来戦略機構第五部門 未来共生イノベーター博士課程プログラム

6	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英、石井正子		
	学生氏名	渡邊 智子	研究分野名	国際協力学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	エイズ分野における南南協力の可能性と課題(仮題)	渡邊智子,中村安秀	2014年3月末までに投稿予定	日本国際保健医療学会誌	○
	報告書 (研究所)	エイズ分野における南南協力の可能性の検証—ウガンダ調査報告書— JICA報告書	渡邊智子	2013年9月	JICA—ウガンダ調査報告書	
	学会発表 (国内学会)	エイズ分野における南南協力の可能性の検証—タイ国によるウガンダ支援を事例に—	渡邊智子,中村安秀	2013年11月	第28回日本国際保健医療学会	○
	報告会 (国内学会)	エイズ分野における南南協力の可能性の検証—タイ国によるウガンダ支援を事例に—	渡邊智子	2013年4月	G-COEプログラム大学院生研究助成.成果報告会	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	渡邊智子	平成25年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)(DC2:医歯薬学)	独立法人 日本学術振興会

7	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英・住村 欣範		
	学生氏名	渡辺 弘之	研究分野名	国際協力学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	ベトナムにおけるハンセン病患者のQOL評価	渡辺 弘之	2013年12月	日本ハンセン病学会雑誌	○
	事例論文	ベトナムの高齢化社会到来に向けた対策と人材養成の必要性ー	渡辺 弘之	2013年11月	The 40-year Vietnam – Japan Relationship: Achievements and Prospects & Human Resources Training in Japan- Relevant Lessons for Vietnam, Japan Foundation	
	学会発表 (国際学会)	The need of system and human resource training for the coming aging society of Vietnam	WATANABE.H	2013年11月	The 40-year Vietnam – Japan Relationship: Achievements and Prospects & Human Resources Training in Japan- Relevant Lessons for Vietnam, Japan Foundation	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.4	渡辺 弘之	平成25年度 科学研究費補助金(基盤研究費C)	独立法人 日本学術振興会

8	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
	学生氏名	小笠原 理恵	研究分野名	国際協力	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担)	資料	中村安秀、南谷かおり、西村明夫、李節子、小笠原理恵ほか	2013年10月	中村安秀、南谷かおり編「医療通訳士という仕事」、大阪大学出版会 Pp.189-192.	
	学会発表 (国内)	医療通訳士をめぐる現状と解決すべき課題について	小笠原 理恵	2013年11月31日	日本国際保健医療学会	

9	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
	学生氏名	鹿島 実夢	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	ポルトガル語とスペイン語の医療通訳者のジレンマー通訳言語の兼任の問題ー	鹿島 実夢	2014年3月(予定)	日本国際保健医療学会 第32回西日本地方会	

10	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英、石井正子		
	学生氏名	藤井 千江美	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内学会)	シエラレオネ国の農村部において分娩助産者が果たしている役割	藤井千江美・中村安秀	2013年11月	第28回日本国際保健医療学会学術大会 Or-Af-A03	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.11	藤井 千江美・中村 安秀	平成25年度ベスト口演賞	日本国際保健医療学会

11	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	井ノ口 一善	研究分野名	人間科学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	南アフリカにおける教育の分権化政策と新たな教育格差について	井ノ口 一善	2013年12月	アフリカ教育研究、4、95-109	○

12	指導教員	澤村 信英	副指導教員			
	学生氏名	Rebecca Kronick	研究分野名	国際協力学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	Somali refugee communitites in urban areas of East Africa: Exploring education as a tool to breaking away from fear for urban refugees in Nairobi, Kampala, and Addis Ababa	Kronick, Rebecca	2013年12月	Africa Research Education Journal	○
	学会発表 (国内)	Somali refugee communitites in urban areas of East Africa: Exploring education as a tool to breaking away from fear for urban refugees in Nairobi, Kampala, and Addis Ababa	Kronick, Rebecca	2013年4月	Africa Research Education Forum	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
Feb-14	Rebecca Kronick	GLOCOL Internship Grants	GLOCOL, Osaka University

13	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀、石井 正子		
	学生氏名	日下部 光	研究分野名	国際協力学	学年	DC 1年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	マラウイにおける中等学校教師の社会的地位の変遷とその意味づけ -ライフストーリー手法を用いた分析-	日下部 光	2013年10月	『国際教育協力論集』第16巻、第1号、59-71頁	
	学会発表 (国内学会)	マラウイにおける現職教員研修事業に関する実証的研究	日下部 光	2013年4月	アフリカ教育研究フォーラム(第11回)	
	学会発表 (国内学会)	マラウイにおける中等教育拡充と中等学校教師の教職に対する意味づけ -教師のライフストーリー調査を用いた分析-	日下部 光	2013年10月	アフリカ教育研究フォーラム(第12回)	
	学会発表 (国内学会)	マラウイにおける中等学校教師の教職に対する意味づけ -ライフストーリー調査を用いた分析-	日下部 光	2013年11月	国際教育研究フォーラム(平成25年度秋季例会)	
	学会発表 (国内学会)	マラウイにおける中等学校教師の社会的地位の変遷とその意味づけ -ライフストーリー手法を用いた分析-	日下部 光	2013年11月	国際開発学会(第24回全国大会)	
	学会発表 (国内学会)	マラウイの中等学校教師のリーダーシップ機能 -青年海外協力隊員の視点から-	日下部 光	2014年3月	国際ボランティア学会(第15回)	

14	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	Batzorig Ganbat	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	Presentation at academic meeting (international)	Academic mobility for professional development among university teaching staff in Mongolia	Batzorig Ganbat	27-29 May, 2013	Internationalization - A Strategic Tool for University Development	

15	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村安秀、石井正子		
	学生氏名	ZAGIR Togtokhmaa	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	Adults' Participation in Non-Formal Education at a Community Learning Centre: A Case Study of Songinokhairkhan District, Ulaanbaatar, Mongolia	ZAGIR Togtokhmaa	2014年2月	『グローバル人間学紀要』第6号(印刷中)	○
	研究会発表	Participation in Adult Education at a Community Learning Centre in Mongolia	ZAGIR Togtokhmaa	2014年3月	アジア教育研究会	

16	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村安秀、石井正子		
	学生氏名	佐久間 茜	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	ケニア小学校教師の日常生活と教育観の形成	佐久間茜	2014年3月(予定)	アジア教育研究報告 第12号(印刷中)	
	学会発表 (国内発表)	ケニアの初等教育現場における教師認知	佐久間茜	2013年4月	第11回アフリカ教育研究フォーラム(京都)	
	学会発表 (国内発表)	ケニア小学校教師の教育観に影響を与える要因—生活背景の分析を通して—	佐久間茜	2013年10月	第12回アフリカ教育研究フォーラム(東京)	
	学会発表 (国際学会)	ケニア小学校教師の教育観形成過程—日常生活の観察を通して—	佐久間茜	2013年12月	第24回国際開発学会全国大会(大阪)	○

17	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村安秀		
	学生氏名	野村 理絵	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	ケニアにおけるマサイ女子生徒の学習動機—教師の役割に着目して—	野村理絵、澤村信英	2013年12月	広島大学教育開発国際協力研究センター『国際教育協力論集』16、1、p1～14	○
	学会発表 (国内)	ケニアにおけるマサイ女子生徒の学習動機—教師との関係性に着目して—	野村理絵	2013年4月	アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内)	ケニアにおけるマサイ小学校生徒の学習動機—影響を与える要因に着目して—	野村理絵	2013年10月	アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内)	ケニアにおけるマサイ小学校生徒の学習動機—男子と女子の比較を通して—	野村理絵	2013年11月	国際開発学会	
	学会発表 (国内)	ケニアの伝統的社会における女子小学生の学習理由—マサイランドでのフィールドワークを通して	野村理絵	2013年12月	アジア教育研究会	

18	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀・石井 正子		
	学生氏名	山本 香	研究分野名	国際協力学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	シリア難民による学校運営とNGOの支援活動	山本 香・景平 義文・澤村 信英	2013年4月	国際教育協力論集, 16, 1, 45-60.	
	学会発表 (国内学会)	南スーダン・ジュバ市内小学校における学校運営と就学実態	山本 香	2013年4月	アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内学会)	シリア難民による学校運営とNGOの支援活動	山本 香	2013年4月	国際教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内学会)	南スーダンにおける紛争後の学校運営と教員	山本 香	2013年10月	アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内学会)	シリア難民による学校運営と教師の役割	山本 香	2013年11月	国際開発学会	
	学会発表 (国内学会)	トルコにおけるシリア難民の学校に対するNGOの活動	山本 香	2014年3月(予定)	日本ボランティア学会	
	研究会発表	シリア難民による学校運営と教員の役割	山本 香	2013年7月	アジア教育研究会	
	研究会発表	南スーダン紛争後の学校運営と教師集団のリアリティ	澤村 信英・山本 香	2013年12月	アジア教育研究会	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.10	山本 香	アフリカ教育研究フォーラム 優秀研究発表賞	アフリカ教育研究フォーラム
2013.11	山本 香	国際開発学会 優秀ポスター発表奨励賞	国際開発学会

19	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	國政 歩美	研究分野名	国際協力学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告 (大学・研究所等)	JICA研修事業におけるグローバル人材育成プログラム参加報告—グローバル人材に求められる「専門性」を獲得すること—	國政歩美	2014年3月(予定)	大阪大学刊行ジャーナル「未来共生」創刊号, 未定	○
	学会発表 (国内)	学校における環境教育が生徒の自然意識と配慮行動形成に与える影響—ケニア初等・中等教育現場をフィールドとして—	國政歩美	2013年10月25-26日	第12回アフリカ教育研究フォーラム	
	学会発表 (国内)	パラオの学校を拠点とした肥満対策と若者の健康観	國政歩美	2014年3月1日(予定)	第15回国際ボランティア学会	
	学会発表 (国内)	パラオの学校を拠点とした肥満対策と若者の健康観	國政歩美	2014年3月8日(予定)	国際医療保健学会第32回西日本地区大会	
	研究会	学校における環境教育が生徒の自然意識と配慮行動形成に与える影響—ケニア初等・中等教育現場をフィールドとして—	國政歩美	2014年3月12日(予定)	第42回アジア教育研究会	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.10	國政歩美	優秀計画発表賞	アフリカ教育研究フォーラム

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.12	國政歩美	海外ブレ・インターン助成	大阪大学グローバルコラボレーションセンター

20	指導教員	神前 進一	副指導教員			
	学生氏名	金丸 智昭	研究分野名	国際社会開発論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	第4章「アグロフード・スタンダードの光と影」	金丸智昭	2013年3月	鈴木紀・滝村卓司編「国際開発と協働——NGOの役割とジェンダーの視点」、明石書店、Pp. 95-119.	

21	指導教員	千葉 泉	副指導教員	藤目 ゆき、宮原 暁、中川 敏		
	学生氏名	額田 有美	研究分野名	多文化共生社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	コスタリカの裁判における先住民族の権利保障システムに関する一考察 —「文化鑑定」の現状と課題—	額田 有美	2013年5月	ラテンアメリカ・カリブ研究, 20, 57-65.	○
	学会発表 (国内学会)	「鑑定」される「文化」 —コスタリカ刑事裁判の事例より—	額田 有美	2013年12月	日本ラテンアメリカ学会西日本研究部会(京都)	
	研究会発表	コスタリカの「文化鑑定」に関する一考察	額田 有美	2013年5月	第15回グローバル人間学研究会(大阪)	

22	指導教員	小林 清治	副指導教員	三好 恵真子		
	学生氏名	田浦 久美子	研究分野名	人間環境論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	フィリピン・マニラ首都圏における「出産の医療化」と当事者女性の選択—ムスリム・コミュニティを事例として—	田浦久美子	2014年3月	グローバル人間学紀要, 6, 65-76	○
	学会発表 (国内学会)	マニラ首都圏における「出産の医療化」と当事者としての女性の選択	田浦久美子	2014年3月(予定)	日本国際保健医療学会第32回西日本地方会	
	研究会発表	フィリピン・マニラ首都圏のムスリム社会におけるリプロダクションの変容—国家の人口政策との関係を中心に	田浦久美子	2013年6月	第16回グローバル人間学研究会	

23	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林清治、河森正人		
	学生氏名	姉崎 正治	研究分野名	人間環境論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (鉄鋼環境基金)	都市鉱山からの鉄鋼用レアメタルの回収技術の開発とシステム化の研究	姉崎正治、山本高郁、三好恵真子	2014年1月	(公財)鉄鋼環境基金	○
	学会発表 (国際学会)	Cause Investigation of Collapse of Caricari Dam from the Perspective of the Silver Smelting Tecnology in Colonial Peru	姉崎正治、三好恵真子	2013年9月	The 8th International Conference on the Beginnings of the Use of Metals and Alloys	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.10	姉崎正治	『リユース利用者の声』に投稿	大阪大学リノベーションセンター

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.8	姉崎正治	卓越した大学院拠点形成支援補助金(未来戦略RA)	大阪大学
2013.9	姉崎正治	卓越した大学院拠点形成支援補助金(研究集会参加)	大阪大学

24	指導教員	三好 恵真子	副指導教員			
	学生氏名	由本 優子	研究分野名	人間環境論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ベトナムにおける栄養不良の二重負荷に伴う子どもの肥満の現状と課題—グローバル化の進展による生活環境の変化がもたらす影響—	三好恵真子・由本優子	2013年9月	New Food Industry, Vol.55, No.9,	

25	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林 清治 ; 鈴木 広和		
	学生氏名	橋高 彰斗	研究分野名	人間環境論	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	揮発性有機化合物に関する訴訟を事例とした経済学的リスク概念の再検討	橋高 彰斗	2014年2月	グローバル人間学紀要 第6号	○



26	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	河森正人・小林清治			
	学生氏名	胡 毓瑜	研究分野名	人間環境論		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	波動の心理学 — 一脉波測定技術以及該技術在中國 實踐與應用的展望	胡毓瑜	2014年2月	O UFCブックレットvol.3, 21世紀の日中関係— 青年研究者の思索と対話(日中台共同研究 「現代中国と東アジアの新環境」②), 247-268		○
	学術論文 (国内誌)	脈波におけるカオス解析の技術開 発と展望—中国における心理問題へ の対処法としての応用開発の可能 性	胡毓瑜・三好恵真子	2014年3月(予定)	大阪大学人間科学紀要, 第40号, (印刷中)		
	翻訳	社会システムにおける安全・安心・ 信頼—リスク社会と中国の食を巡る 構造的課題群—	金娜延・王子芸・胡毓 瑜	2014年1月	O UFCブックレットvol.2, 東アジアリスク社会— 発展・共識・危機(日中台共同研究「現代中国 と東アジアの新環境」①)		
	翻訳	食を巡る問題の複雑性とルーマンの リスク概念の適用	胡毓瑜	2014年1月	O UFCブックレットvol.2, 東アジアリスク社会— 発展・共識・危機(日中台共同研究「現代中国 と東アジアの新環境」①)		
	翻訳	序 I	胡毓瑜	2014年2月	O UFCブックレットvol.3, 21世紀の日中関係— 青年研究者の思索と対話(日中台共同研究 「現代中国と東アジアの新環境」②), 247-268		
	学会発表 (国内学会)	血管新生制御作用に基づいた腫瘍 休眠状態の数理モデリングと数値シ ミュレーション	胡毓瑜	2013年3月	日本応用数理学会 2013 年研究部会連合発 表会		
	学会発表 (国内学会)	脳波と脈波のカオス情報の可視化と 両者の関係性に関する研究	胡毓瑜・林娟・雄山真 弓・三好恵真子	2013年9月	第61回レオロジー討論会		○
	学会発表 (国内学会)	浙江省舟山新区海域における漁業資 源の現状と海洋生態の保護・修復へ の展望	胡毓瑜・三好恵真子	2013年10月	日本現代中国学会第63回全国学術大会		○
	学会発表 (国際学会)	Analysis of Electroencephalogram and Pulse Waves during Music Listening	王文彪・胡毓瑜・鈴木 貴・雄山真弓	2012年7月	EHST 2012 Sixth International Symposium on e-Health Services and Technologies, p31-35		○
	学会発表 (国際学会)	Identifying Characteristic Physiological Patterns of Mentally Ill Patients using Nonlinear Analysis of Plethysmograms	胡毓瑜・王文彪・鈴木 貴・雄山真弓	2012年7月	EHST 2012 Sixth International Symposium on e-Health Services and Technologies, p69-73		○
	学会発表 (国際学会)	波動の心理学 — 一脉波測定技術以及該技術在中國 實踐與應用的展望	胡毓瑜	2013年8月	第七回国際セミナー「現代中国と東亜新格局: 発展・共識・危機」		○

27	指導教員	三好 恵真子	副指導教員				
	学生氏名	潘 鈺林	研究分野名	人間環境論		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学術論文 (国内誌)	中国の大気汚染問題-新基準背景 の蘭州市大気汚染の再評価	潘鈺林	2014年2月	O UFCブックレットvol.3 231-247.		
	学会発表 (国内学会)	中国の複合的大気汚染の課題と今 後の展望—蘭州市を事例とした再評 価からの検討—	潘鈺林・姉崎正治・三 好恵真子	2013年10月	日本現代中国学会第63回全国学術大会		
	学会発表 (国内学会)	甘肅省蘭州市から考察する中国複 合的大気汚染状況の課題と今後の 展望	潘鈺林・姉崎正治	2013年6月	日本生活学会第40回大会		
	学会発表 (国内学会)	中国の大気汚染問題-新基準背景 の蘭州市大気汚染の再評価	潘鈺林	2013年8月	第7回国際セミナー「現代中国と東アジアの新 環境」		

28	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林清治/河森正人			
	学生氏名	松村 悠子	研究分野名	人間環境論		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	紀要論文	離島の地域社会における新エネル ギー導入の取り組みと普及に向けた 課題	松村悠子	印刷中	グローバル人間学紀要		○
	国内学会	離島における新エネルギー普及の 可能性について	松村悠子,三好恵真子	2013年6月	第40回日本生活学会研究発表大会		
	国内学会	離島地域の新エネルギー導入によ る地域社会への影響と課題	松村悠子, 三好恵真 子	2013年9月	環境科学会2013年会D-1015, P-38		

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.9	松村悠子	2013年会優秀発表賞	環境科学会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.6	松村悠子	大阪大学博士課程教育リーディングプログラム独 創的教育研究活動経費	大阪大学未来戦略機構第一部門 超域イノベーション博士課程プログラム

29	指導教員	宮原 暁	副指導教員	島蘭 洋介		
	学生氏名	Tan Tack Ki (陳 徳奇)	研究分野名	超越地域論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	台湾におけるアイデンティティの変遷—外省人を中心に	陳 徳奇	2013年8月	大阪大学現代中国文化フォーラム	○
	学会発表 (国際学会)	台湾におけるアイデンティティの変遷—外省人を中心に	陳 徳奇	2013年8月	大阪大学現代中国文化フォーラム	○

30	指導教員	宮原 暁	副指導教員	千葉 泉		
	学生氏名	原 めぐみ	研究分野名	超越地域論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国際誌)	Mixed-heritage Japanese-Filipinos/Shinnikkeijin in Charge of Intimate Labor	Megumi HARA	Kyoto University Press/2013	Journal of Intimate and Public Spheres, Vol.2, 39-64	○
	学術論文 (国際誌)	What Do We Call Ourselves?: Identity and Belonging of Mixed-heritage Japanese-Filipinos	Megumi HARA	College of Arts and Social Sciences MSU-IIT/(採録決定済み)	Langkit	
	著書 (分担執筆)	フィリピン人—「主婦」となった女性たちのビジネス	高畑幸・原めぐみ	世界史思想社/2012年	樋口直人編『日本のエスニックビジネス』159-187	
	学会発表 (国内学会)	The Forrest Gump of Filipino American: A Pictorial History Project of a Second Generation Filipino in Hawaii	Megumi HARA	Kobe College, July 6, 2013	The 18th Annual Young Scholars Conference on Philippine Studies in Japan	
	学会発表 (国際学会)	Imagined Japanese: the "Homecoming" Process of Mixed-heritage Japanese-Filipinos	Megumi HARA	National University of Singapore/ 2013/7/2	Inter-Asia Cultural Studies Society Conference 2013	
	学会発表 (国際学会)	Shuttling between Two Counties, Searching for A Family: Experience of Transnational Japanese-Filipinos	Megumi HARA	Kyoto University /March 1, 2014	Philippine Studies Conference in Japan	
	学会発表 (国際学会)	Shinjikkeijin新日系人 in Charge of Intimate Labor	Megumi HARA	National Chengchi University / December 1, 2013	Taiwanese Sociological Association	
	研究会	Family Reintegration or Another Separation: Filipino 1.5Gs in Japan	Megumi HARA	Subic / March 20, 2013	Workshop of 1.5 Generation Research Project	
	その他・抄録集	Forrest Gump of Filipino Community in Hawaii': Pictorial History Project of a Second Generation Filipino American	Megumi HARA	2013年7月	第18回フィリピン研究会全国フォーラム抄録集	

31	指導教員	大谷 順子	副指導教員	中村 安秀 神前 進一		
	学生氏名	張 玉梅	研究分野名	地域秩序論	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	四川汶川大地震・四川芦山地震の震災復興における中国災害NGOの役割—こころのケアを行う草の根NGOの活動を事例として—	張玉梅・大谷順子	2014年第40号 47-69ページ	大阪大学大学院人間科学研究科紀要	
	学会発表 (国内学会)	中国四川大地震による中国の社会変容に関する考察—2008年汶川地震と2013年雅安地震—こころのケアの根NGOの活動事例に関する減災サイクルを用いた分析—	大谷順子・張玉梅	2013年11月	第24回国際開発学会 於: 大阪大学コンベンションセンター	
	研究会発表	被災地の草の根NGO—中国四川における事例に関する一考察	張玉梅	2013.6.21	第16回グローバル人間学研究会	
	研究会発表 (国際シンポジウム発表)	Evolution of post-earthquake NGOs in P.R. China - Case study of the 2008 Wenchuan Earthquake in Sichuan, P.R. China	Yumei Zhang・Junko Otani	2013年10月	The 9th APRU (Association of Pacific Rim Universities) Research Symposium on multi-hazards around the Pacific Rim, National Taiwan University (国立台湾大学) Proceedings pp.126-127.	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2014.2	張玉梅	社会企業: 東日本地震震災復興の重要旗手	中国公益慈善週刊

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.11	大谷順子・張玉梅	優秀ポスター発表賞受賞	2013年第24回国際開発学会

32	指導教員	住村 欣範	副指導教員	福岡 まどか		
	学生氏名	宇都宮 まゆみ	研究分野名	地域知識論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	ブックレット	【第1部】納板河流域国立自然保護区における人々と水利用 【第2部】カントーにおける植物利用とローカル・ナレッジについて	宇都宮 まゆみ	2013.03.30発行	『メコン: GLOCOL海外フィールドスタディによる教育と研究の連携への試み』 住村欣範・思沁夫[編]/大阪大学GLOCOL	

2013年度 PD・RPDの研究活動記録

1	受入研究者	村上 靖彦				
	学生氏名	八幡 恵一	研究分野名	現代思想	PD	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	表現としての他者—メルロ=ポンティ における他者の問題(2)	八幡 恵一	2013年9月	フランス哲学・思想研究, 第18号, 158-167.	○
	年報 (学術論文)	メルロ=ポンティとフィンク—「現象学 の現象学」をめぐって	八幡 恵一	2013年4月	年報地域文化研究, 第16号, 218-239.	○
	学会発表 (国内学会)	Intersubjectivité et métaphysique chez Merleau-Ponty	八幡 恵一	2013年3月	日仏哲学会春季研究大会(京都)	
	学会発表 (国内学会)	現象学における言語論の二つの展 開—メルロ=ポンティとレヴィナス	八幡 恵一	2013年9月	日仏哲学会秋季研究大会(東京)	

2	受入研究者	老松 克博				
	学生氏名	赤川 力	研究分野名	臨床心理学	RPD	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行/発表年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内誌)	スクールカウンセリングにおける音 楽のイメージを用いた心理療法	赤川 力	2013年11月	箱庭療法学研究, 26(2), 41-59.	○
	紀要論文	緊張感が高い職員室における教師 の個人別態度構造について—教師 のメンタルヘルスにおける観点から—	赤川 力	2012年3月	人間文化研究, 11, 31-43.	○
	紀要論文	情緒不安定な中学女子生徒との面 接過程-学校で抱えることの意味-	赤川 力	2013年7月	長崎純心大学心理教育相談センター紀要, 12, 77-91.	
	年報 (研究ノート)	Jungの言語連想検査における中 学生連想基準表	赤川 力	2014年3月(予定)	大阪大学教育学系年報, 第19号(印刷中)	○
	学会発表 (国内学会)	居場所を求めてきた小学4年女児と の面接過程-世代間伝達の狭間で SCとして出来ること-	赤川 力	2013年6月	日本遊戯療法学会第19回大会抄録集, 36- 37.	
	学会発表 (国内学会)	身体的な症状を訴えて来談した中 学男子との面接過程-Thに起こった 身体化とCIの描画について-	赤川 力	2013年10月	日本箱庭療法学会第27回大会発表論文集, 94-95.	
	研究会発表	自己愛的な母親との分離困難な中 学女子との面接過程-夢・交互スク リブル・MSSMから-	赤川 力	2013年4月	平成24年度長崎県北こころの事例検討会公開 セミナー(講師山中康裕先生)	
	研究会発表	ある中学3年生との面接過程-不 思議な出会いとキャンセルと運動の 不思議な力-	赤川 力	2013年12月	Swing-C(児童・思春期の事例検討会)12月定 例会	